平成 30 年度決算

統一的な基準による財務書類 (一般会計等、全体、連結)

令和2年3月

札幌市財政局財政部企画調査課

目次

1.	概要		4
	(1)	統一的な基準による財務書類	4
	(2)	会計の範囲	5
	(3)	財務書類の種類	6
	(4)	民間企業の財務諸表との違い	7
2.	一般会	会計等財務書類	8
	(1)	財務書類の概要	8
	(2)	財務書類	14
	(3)	注記	17
	(4)	附属明細書	21
3.	全体則	才務書類	35
	(1)	財務書類の概要	35
	(2)	財務書類	40
	(3)	注記	43
	(4)	附属明細書	47
4.	連結則	す務書類	61
	(1)	財務書類の概要	61
	(2)	財務書類	66
	(3)	注記	69
	(4)	附属明細書	74
5.	事業別	川行政コスト計算書	89
	(1)	事業別行政コスト計算書作成の目的	89
	(2)	作成基準	89
	(3)	事業別行政コスト計算書	90
6.	財政指	旨標	108
	(1)	純資産比率	108
	(2)	社会資本等形成の世代間負担比率	108
	(3)	有形固定資産減価償却率	108
	(4)	市民1人あたり資産・負債	108

1. 概要

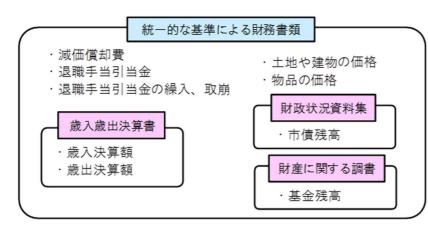
(1)統一的な基準による財務書類

自治体の会計は、予算の適正・確実な執行を図るため、現金のやりとりの事実を重視する現金主義を採用しています。

一方、財政状況が厳しさを増す中、本市を含む各自治体では、一層の説明責任を果たすとともに、より適切な財政運営を図るため、企業会計が採用する発生主義に基づいた財務書類の公表に取り組んできました。発生主義に基づくことで、減価償却費などの現金以外のコストを含めた行政コストを把握するとともに、資産や負債の情報を一覧的に表示することで、現金主義に基づく会計資料を補完するものです。

しかし、財務書類の作成に際しては、その基準が自治体によって異なることから、 自治体間の比較が難しいという課題がありました。そこで、平成26年4月に国が統 一的な基準を設定し、自治体間の財務書類の比較が容易になり、財政状況の特徴や課 題が理解しやすくなりました。

本市においても、平成28年度決算から統一的な基準による財務書類を作成しております。



※統一的な基準による財務書類では、減価償却費などのこれまで把握していなかった情報を含めて、さまざまな情報を一覧で把握することができます。

(2)会計の範囲

本市では、以下の3種類の範囲で財務書類を作成しています。

①一般会計等財務書類

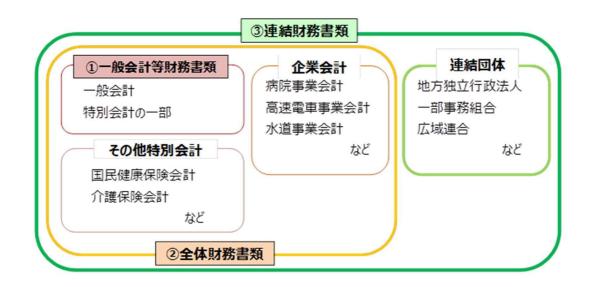
一般会計と、特別会計の一部(土地区画整理会計、母子父子寡婦福祉資金貸付会計、基金会計、公債会計)を統合したものです。

②全体財務書類

①に、他の特別会計と企業会計を統合したものです。

③連結財務書類

②に、一部事務組合や一定の条件を満たした出資団体などを統合したものです。



(3) 財務書類の種類

本市が作成した財務書類は、以下の3種類の表で構成されています。

①貸借対照表

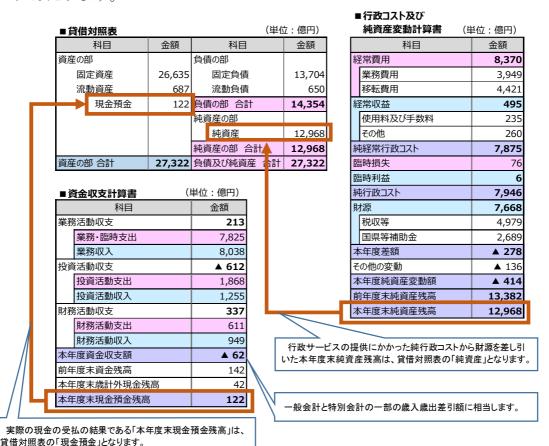
基準日時点における資産・負債・純資産の残高や内訳を示したものです。資産から将来返済しなければならない負債を差し引いた残額が純資産となります。

②行政コスト及び純資産変動計算書

一会計年度中の費用・収益の大きさや、純資産の増減を示したものです。現金のやりとりがない減価償却費等を含めたコストがわかります。

③資金収支計算書

一会計年度中の現金の出入りを業務活動、投資活動、財務活動の3区分で表示したものです。現金預金の増減を把握できるもので、歳入歳出差引額(形式収支)にあたります。



(4) 民間企業の財務諸表との違い

民間企業においては、財務諸表によって経営成績や財務状況を明らかにすることにより、利害関係者に対し企業の継続性や成長性などを表すことを目的としています。

一方、自治体は、財務書類により減価償却費などの現金以外のコストを含めた行政コストを把握したり、資産や負債の情報を一覧的に表示することで、現在採用している現金主義に基づく会計資料を補完し、一層の説明責任を果たすとともに、より適切な財政運営を図ることを目的としています。

また、財務書類の見方や表の構成にも違いがあります。自治体の財務書類のうち、一会計年度中の費用と収益の大きさを示す行政コスト計算書は、民間企業の損益計算書に相当するものといえます。

民間企業の場合は、費用と収益の差引である当期純利益は企業の経営成績を表す ものですが、自治体の場合は、行政サービスを収益でまかなうことを必ずしも想定 していないことから、費用と収益の差引をコストの大きさとして整理しています。

一会計年度中の純資産の増減を示す純資産変動計算書は、民間企業の株主資本等 変動計算書に相当するものといえます。

民間企業の場合は、当期純利益の大きさと、その利益の配分方法などを示すものですが、自治体の場合は、行政サービスのコストを税収や補助金などの財源で差し引いた結果、純資産の額がどう増減したかを示しています。

<自治体の財務書類と民間企業の財務諸表の対応関係>

	自治体における財務書類		民間企業における財務諸表
貸借	基準日時点における資産・負債・純	貸借	基準日時点における資産・負債・資
対照表	資産の残高や内訳を示したもの	対照表	本の残高や内訳を示したもの
行政コス	費用と収益の差引を純行政コストと	損益	企業の経営成績(利益・損失)を示
ト及び純	して表示、純行政コストを税収や補	計算書	したもの
資産変動	助金などの財源で差し引いた結果を	株主資本	当期純利益や利益の配分方法など、
計算書	純資産の増減として示したもの	等変動	資本の増減を示したもの
		計算書	
資金収支	資金の増減を業務活動、投資活動、	キャッシ	資金の増減を営業活動、投資活動、
計算書	財務活動の3区分で示したもの	ュフロー	財務活動の3区分で示したもの
		計算書	

2. 一般会計等財務書類

(1) 財務書類の概要

①貸借対照表

資産については、土地・建物などの固定資産が2兆6,635億円、基金の一部や現金預金などの流動資産が687億円となっています。

負債については、地方債などがあり、返済期限が一会計年度を超えて到来する固定負債が1兆3,704億円、返済期限が一会計年度内に到来する流動負債が650億円となっています。

資産と負債の差引である純資産は1兆2,968億円となっています。

科目		金額		科目		科目	金額			
資	資産の部		27,3	22	負債の部		部	14,35	54	
	固定資産		26,6	35		固;	定負債	13,70	04	
		有	形固定資産	21,2	44			地方債	12,39	92
			事業用資産	11,4	15			その他	1,31	13
			インフラ資産	9,6	92		流	動負債	65	50
			物品	1	37			地方債	49	91
		無	· 形固定資産		20			その他	15	59
		投	資その他の資産	5,3	71					
	流	動資	 資産	6	87	負債の部 合計		部 合計	14,35	54
	現金預金基金		金預金	1	22	純資産の部		色の部	12,96	58
			5	10		純	 資産	12,96	58	
		₹0	D他		55	純	資産	色部 合計	12,96	58
資	資産の部 合計		合計	27,3	22	負	債及	ひ純資産 合計	27,32	22

(単位 億円)

科目	金額
経常費用(a)	8,370
業務費用	3,949
人件費	1,645
(職員給与、賞与等引当金繰入額、	
退職手当引当金繰入額など)	
物件費等	2,159
(物件費、維持補修費、	
減価償却費など)	
その他業務費用	145
(支払利息など)	
移転費用	4,421
補助金等	596
社会保障給付等	3,062
その他	763
経常収益(b)	495
使用料及び手数料	235
その他	260
純経常行政コスト(c=a-b)	7,875
臨時損失(d)	76
臨時利益(e)	6
純行政コスト(f=c+d-e)	7,946
財源(g)	7,668
税収等	4,979
国県等補助金	2,689
本年度差額(h=g-f)	▲ 278
その他の変動(i)	▲ 136
本年度純資産変動額(j=h+i)	▲ 414
前年度末純資産残高(k)	13,382
本年度末純資産残高(j+k)	12,968

社会保障給付や職員の人件費、業務の外部委託にかかる経費など、毎年の行政サービスの費用である経常費用は8,370億円であり、行政サービスの対価として得られた経常収益は495億円でした。

これら経常費用と経常収益の差引 に、臨時的な経費等を加味した純行政 コストは 7.946 億円でした。

純行政コストの財源として税収や補助金7,668億円が充当されました。

純行政コストと財源の差引などにより、30年度の純資産は前年度に比べ414億円減少しました。

なお、地方交付税の不足分を市が立 て替えている臨時財政対策債 559 億円 は、地方交付税とは異なり財源に計上 されないため、純資産の減少要因となっています。

③資金収支計算書

毎年の社会保障給付などの支出と、税収や補助金などの収入との差引である業務活動収支は213億円の黒字となりました。

公共施設や道路などの資産形成に関する収支である投資活動収支は 612 億円の赤字となりました。

地方債の借入・償還の収支である財務活動収支は337億円の黒字となりました。

本年度資金収支額は62億円の赤字となりました。また、財務活動収支が黒字であることから、地方債の借入が償還を上回り、地方債残高が増加していることがわかります。

科目	金額
業務活動収支(a)	213
業務·臨時支出	7,825
業務収入	8,038
投資活動収支(b)	▲ 612
投資活動支出	1,868
投資活動収入	1,255
財務活動収支(c)	337
財務活動支出	611
財務活動収入	949
本年度資金収支額(d=a+b+c)	▲ 62
前年度末資金残高(e)	142
本年度末資金残高(f=d+e)	80
本年度末歳計外現金残高(g)	42
本年度末現金預金残高(f+g)	122

④貸借対照表の前年度比較

資産は前年度比 112 億円の減となりました。固定資産は増となりましたが、流動 資産は減となっています。

負債は同302億円の増となりました。臨時財政対策債の残高が増えたこと等によ り、地方債が増となったことによるものです。また、資産が減となり負債が増とな ったことから、差し引きで純資産は同414億円の減となりました。

	(単位	億円)
篗	増減	咸額

科目	平成30年度	平成29年度	増減額
資産の部	27,322	27,434	▲ 112
固定資産…①	26,635	26,586	50
有形固定資産	21,244	21,445	▲ 201
事業用資産	11,415	11,472	▲ 56
インフラ資産	9,692	9,852	▲ 160
物品	137	122	16
無形固定資産	20	28	▲ 8
投資その他の資産	5,371	5,112	259
流動資産…②	687	849	▲ 162
現金預金	122	204	▲ 82
基金	510	593	▲ 83
その他	55	52	3
資産の部 合計	27,322	27,434	▲ 112

科目		平成30年度	平成29年度	増減額
負債の部		14,354	14,053	302
[2	固定負債…③	13,704	13,282	422
	地方債	12,392	11,944	448
	退職手当引当金	1,286	1,310	▲ 24
	その他	26	28	▲ 1
77	充動負債…④	650	771	▲ 121
	地方債	491	601	▲ 110
	その他	159	169	1 0
負債	の部 合計	14,354	14,053	302
純資	i産の部	12,968	13,382	▲ 414
糸	屯資産…⑤	12,968	13,382	▲ 414
純資	i産の部 合計	12,968	13,382	▲ 414
負債	及び純資産 合計	27,322	27,434	▲ 112

⑤行政コスト及び純資産変動計算書の前年度比較

経常費用は前年度比 267 億円の減となりました。業務費用については、平成 29 年度の県費負担教職員に係る権限移譲による影響が平準化されたため、退職手当引当金等の人件費が前年度比 581 億円の減となりました。

また、移転費用について、社会保障給付費等の増等により同178億円の増となり、純行政コストは同343億円の減となりました。

純行政コストと財源などの差引きにより、純資産残高は同 414 億円の減となりました。

		科目	平成30年度		増減額
糸	至常	\$費用 (a) …①	8,370	8,637	▲ 267
	業	養務費用	3,949	4,394	▲ 445
		人件費	1,645	2,227	▲ 581
		(職員給与、賞与等引当金繰入額、			
		退職手当引当金繰入額など)			
		物件費等	2,159	2,012	146
		(物件費、維持補修費、			
		減価償却費など)			
		その他業務費用	145	155	▲ 10
	L	(支払利息など)			
	移	空転費用	4,421	4,243	178
		補助金等	596	558	38
		社会保障給付等	3,062	2,916	146
		その他	763	769	▲ 6
糸	字字	郊益(b)	495	424	71
	偵	用料及び手数料	235	195	39
	_	の他	260	228	32
糸	純	経常行政コスト (c=a−b)	7,875	8,214	▲ 338
E	記	持損失(d)	76	80	4 4
E	記	f利益(e)	6	5	1
糸	쇈	示政コスト (f=c+d−e) …②	7,946	8,289	▲ 343
貝	挪	₹ (g)	7,668	7,594	74
	秄	2収等	4,979	4,935	44
	匤	具等補助金	2,689	2,659	30
격	5年	E度差額(h=g−f)	▲ 278	▲ 694	417
H	その他の変動(i)		▲ 136	104	▲ 240
격	本年度純資産変動額(j=h+i)…③		▲ 414	▲ 590	176
育	有	度末純資産残高(k)	13,382	13,972	▲ 590
4	口	度末純資産残高(j+k)	12,968	13,382	▲ 414

⑥資金収支計算書の前年度比較

業務活動収支は、社会保障給付支出の増等により、前年度比 156 億円の減となりました。

また、投資活動収支は、市民交流プラザ整備費の減等により、同177億円の増となりました。

これらと財務活動収支等の合計により、現金預金残高は同82億円の減となりました。

(単位 億円)

	科目	平成30年度	平成29年度	増減額
業	養活動収支(a)…①	213	369	▲ 156
	業務·臨時支出	7,825	7,484	341
	業務収入	8,038	7,853	184
挼	b資活動収支(b)…②	▲ 612	▲ 789	177
	投資活動支出	1,868	2,065	▲ 198
	投資活動収入	1,255	1,276	▲ 21
則	才務活動収支(c)	337	465	▲ 128
	財務活動支出	611	576	35
	財務活動収入	949	1,041	▲ 92
本	年度資金収支額(d=a+b+c)	▲ 62	45	▲ 107
前	ī年度末資金残高(e)	142	97	45
本	年度末資金残高(f=d+e)	80	142	▲ 62
本	年度末歳計外現金残高(g)	42	61	▲ 20
本	年度末現金預金残高(f+g)	122	204	▲ 82

貸借対照表

(平成31年 3月31日現在)

【一般会計等】 (単位:百万円) 科目 金額 科目 金額 【資産の部】 【負債の部】 2, 663, 525 1, 370, 409 固定資産 固定負債 有形固定資産 2, 124, 412 地方債 1, 239, 151 事業用資産 1, 141, 533 長期未払金 972 620, 351 退職手当引当金 128, 609 土地 立木竹 損失補償等引当金 1, 678 1, 057, 457 建物 その他 △ 588.320 64.997 建物減価償却累計額 流動負債 工作物 125, 813 1年内償還予定地方債 49, 102 工作物減価償却累計額 △ 97.801 264 未払金 未払費用 船舶 船舶減価償却累計額 △ 2 前受金 浮標等 前受収益 11, 468 浮標等減価償却累計額 賞与等引当金 3, 103 4, 163 航空機 預り金 航空機減価償却累計額 △ 1,973 その他 負債合計 1, 435, 406 その他 【純資産の部】 その他減価償却累計額 22, 902 建設仮勘定 固定資産等形成分 2, 717, 577 インフラ資産 969, 157 余剰分 (不足分) △ 1, 420, 760 土地 451, 955 27.942 建物 建物減価償却累計額 △ 15, 532 1,800,888 工作物 △ 1, 312, 718 工作物減価償却累計額 その他 その他減価償却累計額 建物仮勘定 16,624 物品 38, 034 物品減価償却累計額 △ 24, 313 無形固定資産 1, 966 1, 950 ソフトウエア その他 15 投資その他の資産 537, 147 233.878 投資及び出資金 有価証券 4,514 出資金 229.364 その他 投資損失引当金 長期延滞債権 7, 694 長期貸付金 2, 283 基金 293.722 減債基金 184, 635 109, 087 その他 その他 徴収不能引当金 △ 429 68. 698 流動資産 現金預金 12, 161 未収金 2.707 短期貸付金 3, 017 51,035 基金 20, 090 財政調整基金 減債基金 30, 945 棚卸資産 その他 徴収不能引当金 △ 221 純資産合計 1, 296, 817 繰延資産 資産合計 2, 732, 223 負債及び純資産合計 2, 732, 223

行政コスト及び純資産変動計算書自 平成30年 4月 1日至 平成31年 3月31日

【一般会計等】

(単位:百万円)

【一般会計寺】		I	(単位:白万円)
科目	金額		
経常費用	837, 013		
業務費用	394, 928		
人件費	164, 527		
職員給与費	138, 445		
賞与等引当金繰入額	11, 468		
退職手当引当金繰入額	9, 615		
その他	4, 999		
物件費等	215, 873		
物件費	109, 208		
維持補修費	45, 314		
減価償却費	61, 351		
その他	_		
その他の業務費用	14, 528		
支払利息	10, 846		
徴収不能引当金繰入額	538		
その他	3, 144		
移転費用	442, 085		
補助金等	59, 599		
社会保障給付	306, 199		
他会計への繰出金	75, 092		
その他	1, 195		
経常収益	49, 464		
世界収益 使用料及び手数料	23, 450		
	26, 014		
その他 純経常行政コスト	787, 548		
	7, 596		
臨時損失 災害復旧事業費			
	5, 117 2, 371		
資産除売却損 投資損失引当金繰入額	2, 3/1		
投資損失引き金線入額 損失補償等引当金線入額	108		
	108		
その他			
臨時利益	555		かモ
資産売却益	555		:額
その他	704 500	固定資産等形成分	
純行政コスト	794, 589		794, 589
財源	766, 835		766, 835
税収等	497, 936		497, 936
国県等補助金	268, 898		268, 898
本年度差額	△ 27, 755	10 105	△ 27, 755
固定資産等の変動(内部変動)		10, 425	△ 10, 425
有形固定資産等の増加		62, 293	
有形固定資産等の減少		△ 69, 613	
貸付金・基金等の増加		134, 706	
貸付金・基金等の減少		△ 116, 961	116, 961
資産評価差額	△ 25	△ 25	
無償所管換等	△ 13, 586	△ 13, 586	
その他	4	4	_
本年度純資産変動額	△ 41, 361	△ 3, 181	△ 38, 180
前年度末純資産残高	1, 338, 178		
本年度末純資産残高	1, 296, 817	2, 717, 577	△ 1, 420, 760

資金収支計算書 自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

至 平成31年 3月31日 【一般会計等】	(単位:百万円)
科目	金額
【業務活動収支】	业识
業務支出	777, 347
	335, 262
人件費支出	166, 004
■ 大円質文山 ■ 物件費等支出	154, 751
· 支払利息支出	10, 846
その他の支出	3, 661
	· ·
移転費用支出	442, 085
補助金等支出	59, 599
社会保障給付支出	306, 199
他会計への繰出支出	75, 092
その他の支出	1, 195
業務収入	803, 752
税収等収入	497, 969
国県等補助金収入	256, 926
使用料及び手数料収入	23, 440
その他の収入	25, 418
臨時支出	5, 117
災害復旧事業費支出	5, 117
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	21, 288
【投資活動収支】	
投資活動支出	186, 763
公共施設等整備費支出	57, 632
基金積立金支出	63, 465
投資及び出資金支出	2, 050
貸付金支出	63, 616
その他の支出	_
投資活動収入	125, 525
国県等補助金収入	11, 972
基金取崩収入	45, 793
貸付金元金回収収入	63, 856
資産売却収入	3, 888
その他の収入	15
投資活動収支	△ 61, 238
【財務活動収支】	<u> </u>
財務活動収支】 財務活動支出	61, 121
│ 財務活動又出 │ 地方債等償還支出	61, 121
	01, 121
その他の支出	04.054
財務活動収入	94, 854
地方債等発行収入	94, 854
その他の収入	
財務活動収支	33, 733
本年度資金収支額	△ 6, 217
前年度末資金残高	14, 215
本年度末資金残高	7, 998
前年度末歳計外現金残高	6, 147
本年度歲計外現金增減額	△ 1, 984
本年度末歳計外現金残高	4, 163
本年度末現金預金残高	12, 161
个十尺个坑亚	12, 101

平成30年度決算 一般会計等財務書類 注記

- 1 重要な会計方針
 - (1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

ただし、道路、河川の敷地は、平均単価に面積を乗じた額を再調達原価としています。

- (2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

 - ② 満期保有目的以外の有価証券

イ 市場価格のないもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 取得原価

③ 出資金

ア 市場価格のあるもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・会計年度末における市場価格 平成30年度決算では該当がありません。

イ 市場価格のないもの・・・・・・・・・・・・・・・・出資金額

- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 平成30年度決算では該当がありません。
- (4) 有形固定資産等の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産(リース資産を除きます。)・・・・・・・定額法 なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15年~50年

工作物 7年~75年

物品 2年~47年

- ② 無形固定資産 (リース資産を除きます。)・・・・・・・・・・・定額法 (ソフトウェアについては、本市における見込利用期間(5年)に基づく定額法によっています。
- ③ リース資産

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

・・・・・・・・リース期間を耐用年数とし、残存価値をゼロとする定額法

イ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

- (5) 引当金の計上基準及び算定方法
 - ① 投資損失引当金

平成30年度決算では該当がありません。

なお、一般会計から企業会計への出資金のうち、実質価額が著しく低下しているものは、病院 事業会計と高速電車事業会計への出資金があります。しかし、これらは今後も本市において継続 されていく予定の事業であり、現時点で廃止する予定がないため、引当金計上していません。こ れらの会計への出資金は以下のとおりとなっています。 病院事業会計 4,347百万円

高速電車事業会計 168,191百万円

② 徵収不能引当金

未収金及び長期延滞債権については、過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

③ 退職手当引当金

期末に自己都合により退職した場合に必要となる支給額を計上しています。

④ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する 法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

⑤ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当及び勤勉手当並びにそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(6) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

所有権移転外ファイナンス・リースについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っており、所有権移転ファイナンス・リースについては、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 資金収支計算書における資金の範囲

現金(手許現金及び要求払預金)及び現金同等物(札幌市資金管理方針において、歳計現金等の保管方法として規定した預金等としています。)

なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含んでいます。

- (8) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項
 - ① 物品及びソフトウェアの計上基準

物品については、取得価額又は見積価格が100万円以上の場合に資産として計上しています。 ソフトウェアについても物品の取扱いに準じています。

② 資本的支出と修繕費の区分基準

資本的支出と修繕費の区分基準については、金額が60万円未満であるとき、又は固定資産の取得価額等のおおむね10%相当額以下であるときに修繕費として処理しています。

2 重要な会計方針の変更等

平成30年度決算では該当がありません。

3 重要な後発事象

平成30年度決算では該当がありません。

4 偶発債務

(1) 保証債務及び損失補償債務負担の状況

他の団体(会計)の金融機関等からの借入債務に対し、損失補償契約を行っています。

(単位:百万円)

				(<u> </u> -
	確定債務額	履行すべき額が	確定していない	
団体(会計)名		損失補低	総額	
団体(芸計)名 	惟足俱伤領	損失補償等引当金	貸借対照表	松似
		計上額	未計上額	
札幌総合情報センター㈱	_	1, 215	10, 938	12, 154
北海道信用保証協会	_	462	9, 674	10, 136
計	_	1,678	20, 612	22, 290

5 追加情報

- (1) 財務書類の内容を理解するために必要と認められる事項
 - ① 一般会計等財務書類の対象範囲は次のとおりです。
 - 一般会計

土地区画整理会計

母子父子寡婦福祉資金貸付会計

基金会計

公債会計

- ② 地方自治法第235条の5に基づき出納整理期間が設けられている会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。
- ③ 百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。
- ④ 地方交付税措置のある地方債のうち、後年度の普通交付税の算定基礎である基準財政需要額に 含まれることが見込まれる金額 66,903百万円
- ⑤ 地方公共団体の財政の健全化に関する法律における健全化判断比率の状況は、次のとおりです。 実質赤字比率 実質赤字額なし

連結実質赤字比率 連結実質赤字額なし

実質公債費比率 2.2%

将来負担比率 57.3%

- ⑥ 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額 1,197百万円
- (7) 繰越事業に係る将来の支出予定額 18,148百万円
- ⑧ 建物のうち6,485百万円は、PFI事業に係る資産が計上されています。
- (2) 貸借対照表に係る事項
 - ① 売却可能資産の範囲及び内訳は、次のとおりです。
 - ア範囲

現に公用もしくは公共用に供されていない公有財産 (一時的に賃貸している場合も含む)

イ 内訳

土地(事業用資産)21,484百万円

平成31年3月31日時点における現在価額を記載しています。

- ② 減債基金に係る積立不足額 積立不足額なし
- ③ 基金借入金(繰替運用)

減債基金 1,688百万円

④ 地方公共団体の財政の健全化に関する法律における将来負担比率の算定要素は、次のとおりです。 標準財政規模 513,570百万円

元利・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額 57,481百万円

将来負担額 1,619,352百万円

充当可能基金額 308,211百万円

特定財源見込額 218,671万円

地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額 831,126百万円

(3) 純資産変動計算書に係る事項

純資産における固定資産等形成分及び余剰分(不足分)の内容

① 固定資産等形成分

固定資産の額に流動資産における短期貸付金及び基金等を加えた額を計上しています。

② 余剰分(不足分)

純資産合計額のうち、固定資産等形成分を差し引いた金額を計上しています。

(4) 資金収支計算書に係る事項

- ① 基礎的財政収支 ▲11,432百万円
- ② 既存の決算情報との関連性

(単位:百万円)

		収入 (歳入)	支出 (歳出)
歳入歳	出決算書(一般会計)	988, 526	981,070
	前年度からの繰越金によるもの	▲ 10, 389	0
差額	会計の範囲の相違によるもの※	378, 239	377, 697
	内部取引の相殺によるもの※	▲ 332, 245	▲ 328, 420
資金収	支計算書(一般会計等)	1, 024, 131	1, 030, 347

※整理会計である公債会計の歳入歳出(374,923百万円)を含んでいます

歳入歳出決算書は、前年度からの繰越金を歳入として計上しているのに対し、資金収支計算書では収入として計上していません。

また、歳入歳出決算書は「一般会計」を対象範囲としているのに対し、資金収支計算書は「一般会計等」を対象範囲としています。

さらに、歳入歳出決算書は一般会計と特別会計との間の取引を計上しているのに対し、資金収支計算書では一般会計等の内部取引は相殺しています。

歳入歳出決算書の決算額に、以上の影響額を反映すると、資金収支計算書の収支に一致します。

③ 一時借入金

資金収支計算書上、一時借入金の増減額は含まれていません。

なお、一時借入金の限度額及び利子額は次のとおりです。

- 一時借入金の限度額 262,760百万円
- 一時借入金に係る利子額 なし

<u>附属明細書</u>

- 1. 貸借対照表の内容に関する明細
- (1)資産項目の明細

①有形固定資産の明細

(単位:百万円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残 高 (D)(E)
事業用資産	1,810,982	78,076	59,429	1,829,629	688,095	24,313	1,141,533
土地	625,282	3,163	8,094	620,351	-	-	620,351
立木竹	-	-	-	_	_	_	_
建物	1,000,160	58,104	806	1,057,457	588,320	22,004	469,137
工作物	124,302	1,589	77	125,813	97,801	1,932	28,012
船舶	3	-	-	3	2	1	1
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	3,103	-	-	3,103	1,973	377	1,130
その他	_	-	_	_	_	-	-
建設仮勘定	58,132	15,221	50,452	22,902	_	-	22,902
インフラ資産	2,280,252	29,410	12,253	2,297,408	1,328,251	33,193	969,157
土地	450,353	4,487	2,885	451,955	_	1	451,955
建物	27,483	493	34	27,942	15,532	639	12,409
工作物	1,782,704	18,184	-	1,800,888	1,312,718	32,554	488,170
その他	_	-	_	-	_	-	1
建設仮勘定	19,712	6,246	9,334	16,624	-	-	16,624
物品	34,576	3,734	276	38,034	24,313	1,920	13,721
合計	4,125,809	111,220	71,958	4,165,071	2,040,659	59,425	2,124,412

区分

物品

合計

生活インフラ・

国土保全

2,215

1,219,488

教育

6,481

608,898

福祉

合計

事業用資産	251,733	599,202	48,075	83,719	28,915	20,938	108,951	1,141,533
土地	123,510	322,095	29,315	45,434	13,230	6,756	80,011	620,351
立木竹	_	-	-	-	_	-	-	-
建物	122,036	245,484	18,600	29,665	14,944	10,311	28,097	469,137
工作物	3,079	12,515	93	8,389	716	2,656	565	28,012
船舶	_	-	_	-	_	1	_	1
浮標等	_	-	_	-	_	-	_	-
航空機	_	-	-	-	-	1,130	-	1,130
その他	_	-	-		_	-	-	-
建設仮勘定	3,109	19,107	67	231	25	84	279	22,902
インフラ資産	965,539	3,215	-	137	37	-	229	969,157
土地	451,218	563	-	137	37	_	-	451,955
建物	9,753	2,652	-	-	-	-	4	12,409
工作物	487,944	-	-	0	-	-	226	488,170
その他	-	-	-	-	-	-	-	_
建設仮勘定	16,624	-	_	-	_	-	_	16,624

233

48,308

環境衛生

2,308

86,164

43

28,994

産業振興

消防

2,066

23,005

375

109,556

13,721

2,124,412

総務

③投資及び出資金の明細

市場価格のあるもの

(単位:百万円)

銘柄名	株数・口数など (A)	時価単価(円) (B)	貸借対照表計上額 (A)×(B) (C)	取得単価(円) (D)	取得原価 (A)×(D) (E)	評価差額 (C)-(E) (F)	(参考) 財産に関する 調書記載額
北海道瓦斯(株)	448,884	1,440	646	250	112	534	112
合計			646		112	534	112

市場価格のないもののうち連結対象団体(会計)に対するもの

(単位:百万円)

川物画作のないもののプラ連和対象四件(云訂川)で対する。	507								(羊位:日刀口)
相手先名	出資金額 (貸借対照表 計上額) (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	投資損失引当金 計上額 (H)	(参考) 財産に関する 調書記載額
(一財)札幌市職員福利厚生会	3	447	209	238	30	10.0%	24	=	3
(公財)札幌国際プラザ	400	1,643	88	1,555	519	77.1%	1,199	=	400
札幌総合情報センター(株)	253	20,065	18,541	1,524	1,071	23.7%	361	-	253
札幌広域圏組合	912	1,523	0	1,523	1,350	67.5%	1,029	=	912
札幌市立大学	8,210	7,831	1,129	6,702	8,210	100.0%	6,702	-	8,210
札幌丘珠空港ビル(株)	130	794	68	726	498	26.1%	189	-	130
病院事業会計出資金	4,347	28,416	26,479	1,937	4,347	100.0%	1,937	=	=
中央卸売市場会計出資金	5,380	23,492	16,179	7,313	5,380	100.0%	7,313	=	=
高速電車事業会計出資金	168,191	339,027	388,368	△49,341	168,191	100.0%	-	-	_
水道事業会計出資金	20,155	343,853	134,450	209,403	20,155	100.0%	209,403	=	=
下水道事業会計出資金	20,089	609,835	493,413	116,422	20,089	100.0%	116,422	-	_
(公財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	100	499	33	466	137	73.1%	341	-	100
(公財)札幌市芸術文化財団	41	2,286	786	1,501	81	50.0%	750	=	41
(一財)札幌市体育協会	60	100	5	95	93	64.2%	61	-	60
(一財)さっぽろ健康スポーツ財団	5	2,995	1,512	1,482	20	25.0%	371	-	5
(株)札幌ドーム	550	4,281	1,454	2,827	1,000	55.0%	1,555	=	550
(公財)さっぽろ青少年女性活動協会	3	1,886	1,319	568	10	50.0%	284	=	3
(公財)札幌市中小企業共済センター	25	47,851	46,965	886	50	50.0%	443	=	25
(一財)さっぽろ産業振興財団	15	612	158	454	30	50.0%	227	=	15
(株)札幌花き地方卸売市場	236	700	101	598	470	50.2%	300	-	236
(一財)札幌産業流通振興協会	30	1,541	109	1,432	50	60.0%	859	-	2,080
(一財)札幌勤労者職業福祉センター	15	374	309	65	20	75.0%	49	=	15
(株)札幌振興公社	390	13,509	10,300	3,209	477	81.8%	2,625	-	390

相手先名	出資金額 (貸借対照表 計上額) (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	投資損失引当金 計上額 (H)	(参考) 財産に関する 調書記載額
(一財)札幌市環境事業公社	20	3,747	1,885	1,862	30	66.7%	1,242	-	20
(株)札幌エネルギー供給公社	540	2,264	577	1,686	1,500	36.0%	607	-	540
(公財)札幌市公園緑化協会	15	927	314	613	40	50.0%	307	-	15
札幌市森林組合	3	74	19	55	9	33.6%	19	-	3
(株)札幌副都心開発公社	300	26,682	14,195	12,487	870	34.5%	4,305	-	300
(一財)札幌市住宅管理公社	5	1,305	1,053	252	10	50.0%	126	-	5
(公財)札幌市防災協会	8	160	68	92	30	50.0%	46	-	8
(公財)札幌市生涯学習振興財団	25	343	107	237	50	50.0%	118	-	25
合計	230,455							-	14,343

相手先名	出資金額 (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A)-(H) (I)	(参考) 財産に関する 調書記載額
(一財)地域社会ライフプラン協会	2	2,345	51	2,294	134	1.5%	34	_	. 2	2
(一財)地方公務員安全衛生推進協会	2	5,252	23	5,229	134	1.5%	78	=	. 2	2
地方公共団体情報システム機構	2	36,297	31,084	5,213	134	1.5%	78	_	. 2	2
(株)ジェイコム札幌	24	17,156	8,219	8,937	8,800	0.3%	24	_	24	24
(一財)日本グラウンドワーク協会	0	6	1	6	3	100.0%	6	-	0	3
札幌大通まちづくり(株)	0	42	8	34	9	3.3%	1	-	0	0
札幌駅前通まちづくり(株)	0	195	73	123	10	3.0%	4	-	0	0
札幌国際エアカーゴターミナル(株)	30	1,163	123	1,040	1,000	3.0%	31	-	30	30
札幌駅総合開発(株)	181	44,720	20,120	24,600	8,000	2.3%	558	-	181	181
(株)北海道エアシステム	45	2,229	669	1,560	542	13.9%	217	_	45	76
地方公共団体金融機構	107	24,589,199	24,294,008	295,191	16,602	0.6%	1,889	-	107	107
(株)日本宝くじシステム	2	838	619	219	134	1.5%	3	_	. 2	2
(株)北海道曹達	2	9,926	2,653	7,272	1,225	0.2%	14	_	. 2	2
札幌みらい中央青果(株)	40	4,453	2,943	1,510	460	4.4%	66	-	40	0
(公財)北海道暴力追放センター	200	1,644	3	1,642	1,500	13.3%	219	_	200	200
(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構	1	900	580	320	100	0.5%	2	_	1	1
(公財)北海道文学館	5	132	18	114	30	16.7%	19	-	5	5
(公財)ツール・ド・北海道協会	5	653	1	652	642	0.8%	5	_	5	5
(株)コンサドーレ	1	1,867	1,192	675	1,664	1.8%	12	_	1	30
(一財)さっぽろシュリー	1	75	15	60	3	16.7%	10	-	1	1
(公財)北海道障がい者スポーツ協会	2	24	11	14	9	16.7%	2	_	. 2	2
(公財)北海道精神保健推進協会	10	648	51	598	50	20.0%	120	_	10	10
(株)北海道はまなす食品	10	599	327	272	100	10.0%	27	-	10	10
(公財)札幌がんセミナー	10	330	0	330	308	3.3%	11	_	10	10
(公財)北海道健康づくり財団	464	4,463	167	4,296	4,120	11.3%	484	_	464	464
(公社)北海道私学振興基金協会	15	6,730	2,600	4,130	622	2.5%	102		15	15
(一財)地域総合整備財団	150	11,604	34	11,570	10,750	1.4%	162		150	150
(一財)地域活性化センター	5	4,371	144	4,227	2,746	0.2%	8		- 5	5
(株)札幌都市開発公社	123	6,394	2,750	3,645	520	23.7%	862		123	123
北海道信用保証協会	147	799,994	724,038	75,956	18,274	0.8%	615	=	147	147

	ı
1	٥
C	23

相手先名	出資金額 (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A)-(H) (I)	(参考) 財産に関する 調書記載額
(株)北海道トラックターミナル	50	3,497	2,095	1,402	300	16.7%	234	_	50	50
(株)北海道ソフトウェア技術開発機構	4	664	34	631	100	4.2%	27	_	4	40
(株)札幌リゾート開発公社	200	2,661	944	1,717	1,020	19.6%	337	_	200	200
(株)さっぽろテレビ塔	34	943	503	440	100	33.9%	149	_	34	34
(一財)北海道勤労者信用基金協会	28	43,839	42,389	1,450	700	3.9%	57	_	28	28
(公財)北海道農業公社	0	74,694	63,496	11,197	254	0.1%	9	=	0	0
(株)北海道畜産公社	71	10,021	5,079	4,942	4,798	1.5%	73	=	71	71
北海道農業信用基金協会	2	447,591	418,723	28,868	20,445	0.0%	3	=	2	2
(公社)北海道青果物価格安定基金協会	15	1,523	179	1,343	179	8.4%	113	_	15	15
(公財)産業廃棄物処理事業振興財団	30	7,576	1,529	6,047	6,129	0.5%	30	=	30	0
北海道地域暖房(株)	50	2,258	1,424	835	800	6.3%	52	=	50	50
(株)北海道熱供給公社	600	12,544	7,068	5,476	3,025	19.8%	1,086	=	600	600
(一財)道路管理センター	28	3,799	2,012	1,787	521	5.4%	96	=	28	28
(一財)公園財団	30	6,041	3,647	2,394	1,016	3.0%	71	_	30	30
(公財)河川財団	10	30,922	561	30,361	270	3.7%	1,123	=	10	0
(一財)河川情報センター	5	3,207	1,245	1,963	520	1.0%	19	=	5	0
(公財)リバーフロント研究所	10	1,930	323	1,607	542	1.8%	30	_	10	10
(一財)砂防フロンティア整備推進機構	1	3,191	737	2,454	400	0.3%	6	=	1	1
(一財)石狩川振興財団	0	561	102	460	30	1.0%	5	_	0	0
(一財)高齢者住宅財団	10	1,735	420	1,315	1,602	0.6%	8	=	10	10
北海道住宅供給公社	-	26,587	36,445	△9,858	30	20.0%	-	_	-	6
(一財)建築コスト管理システム研究所	1	1,783	216	1,567	334	0.3%	5	-	1	1
(公財)北海道学校保健会	1	207	0	207	203	0.5%	1	_	1	1
(財)札幌市学校給食会	10	572	295	277	125	8.0%	22	_	10	10
合計	2,776							_	2,776	2,796

子子がひらい四					(TIC. 11731 17
種類	現金預金	有価証券	土地	その他	合計 (貸借対照表計上額)
減債基金(一般会計等分)	-	210,582	_	4,998	215,581
財政調整基金	-	-	-	20,090	20,090
奨学基金	_	2,022	_	I	2,022
小竹正剛奨学基金		800		1	800
特別奨学基金		611		1	611
霊園基金		2,270		1	2,270
災害遺児基金	-	438	-	_	438
市営住宅整備基金	-	-	-	276	276
文化芸術振興基金	-	429	-	-	429
地域福祉振興基金	-	1,586	-	-	1,586
森林保全基金	-	1,008	-	-	1,008
まちづくり推進基金	-	-	14,933	7,014	21,947
環境保全推進基金	-	496	-	-	496
スポーツ振興基金	-	2,338	-	_	2,338
地下鉄高速鉄道基金	-	-	_	955	955
リサイクル推進基金	-	713	-	-	713
市民まちづくり活動促進基金	-	-	-	299	299
オリンピック・パラリンピック基金	_	_	_	4,004	4,004
土地開発基金			32,338	33,174	65,512
(備荒資金)	_			3,382	3,382
合計	_	223,294	47,271	74,192	344,757
					•

	長期貸	貸付金	短期貨	(参考)	
相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金 計上額	貸借対照表計上額	徴収不能引当金 計上額	貸付金計
地方公営事業	_	ı	2,700	_	2,700
病院事業会計貸付金	_	-	2,700	_	2,700
第三セクター等	487	-	32	_	518
(株)コンサドーレ事業費貸付金	300	-	30	-	330
(一財)さっぽろシュリー運営費貸付金	8	-	2	-	9
(一財)札幌勤労者職業福祉センター事業費貸付金	179	-	-	-	179
その他の貸付金	1,796	-	285	-	2,082
アイヌ住宅建築費貸付金	77	-	15	-	93
応急救護資金貸付金	233	-	-	-	233
長期生活支援資金貸付金	198	-	-	-	198
身体障害者自立更正促進資金貸付金	30	-	-	-	30
寡婦福祉資金貸付金	41	-	6	_	47
母子福祉資金貸付金	843	-	114	-	958
父子福祉資金貸付金	4	-	0	-	4
地域総合整備資金貸付金	365	-	48	-	413
農商工連携ファンド貸付金	_	_	100	-	100
札幌市災害住宅補修資金貸付	5	_	1	-	7
合計	2,283	-	3,017	-	5,300

⑥長期延滞債権の明細

(単位:百万円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
アイヌ住宅建築費貸付金	383	9
母子福祉資金貸付金	449	0
その他	88	6
小計	920	16
【未収金】		
税等未収金	2,034	252
市税	2,034	252
その他の未収金	4,741	161
諸収入(貸付金を除く)	4,398	144
その他	342	18
小計	6,775	413
合計	7,694	429

⑦未収金の明細

合計

⑦未収金の明細		(単位:百万円)
相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
アイヌ住宅建築費貸付金	11	0
母子福祉資金貸付金	30	0
その他	1	_
小計	42	0
【未収金】		
税等未収金	1,514	187
市税	1,514	187
その他の未収金	1,152	34
諸収入(貸付金を除く)	1,021	25
その他	131	9
小計	2,665	221

2,707

221

(2)負債項目の明細 ①地方債(借入先別)の明細 (単位:百万円)

	7.良く旧八九州/ ジ						(辛四.日/) 1/			
種類	地方債残高	うち1年内 償還予定	政府資金	地方公共団体 金融機構	市中銀行	その他の 金融機関	市場公募債	うち 共同発行債	うち 住民公募債	その他
【通常分】	663,518	33,778	22,334	5,002	39,021	12,380	584,286	105,052	-	495
一般公共事業	141,808	6,207	5,317	_	15,416	2,827	118,249	10,895	-	-
公営住宅建設	40,556	2,614	2,031	438	2,643	_	35,445	10,134	-	-
災害復旧	2,054	116	2,054	-	-	_	_	-	-	-
教育•福祉施設	96,137	6,341	5,462	-	7,997	4,672	78,007	12,318	-	_
一般単独事業	339,625	16,822	1,711	842	10,207	4,881	321,489	57,939	-	495
その他	43,337	1,678	5,760	3,723	2,758	_	31,097	13,767	-	-
【特別分】	624,735	15,324	-	-	67,388	15,847	538,854	195,125	-	2,646
臨時財政対策債	592,989	11,522	-	-	67,388	15,847	508,837	185,141	-	917
減税補てん債	19,344	134	-	-	-	_	19,344	6,442	-	_
退職手当債	-	-	-	-	-	_	_	-	-	_
その他	12,402	3,667	-	_	-	-	10,673	3,542	-	1,730
合計	1,288,253	49,102	22,334	5,002	106,408	28,227	1,123,140	300,177	-	3,141

②地方債(利率別)の明細

(単位:百万円)

地方債残高	1.5%以下	1.5%超 2.0%以下	2.0%超 2.5%以下	2.5%超 3.0%以下	3.0%超 3.5%以下	3.5%超 4.0%以下	4.0%超	(参考) 加重平均 利率
1,288,253	1,050,305	102,421	131,901	1,436	936	827	426	0.777%

③地方債(返済期間別)の明細

(単位:百万円)

地方債残高	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超 15年以内	15年超 20年以内	20年超
1,288,253	49,102	51,248	50,919	56,698	65,226	332,445	307,989	214,627	160,000

④特定の契約条項が付された地方債の概要

(単位:千円)

特定の契約条項が 付された地方債残高	契約条項の概要

⑤引当金の明細

(単位:百万円)

区分	│ │ 前年度末残高	本年度増加額	本年度	減少額	本年度末残高
	削牛皮木戏同	平 中及坦加俄	目的使用	その他	本 中皮木茂同
徴収不能引当金	702	538	587	2	651
損失補償等引当金	1,570	108	I	ı	1,678
退職手当引当金	131,012	9,615	12,019	ı	128,609
賞与等引当金	10,542	11,468	10,542	-	11,468
合計	143,826	21,729	23,148	2	142,405

2. 行政コスト計算書の内容に関する明細 (1)補助金等の明細

(単位:百万円)

(1)補助並寺の明神				(単位:日月月)
区分	名称	相手先	金額	支出目的
	南2西3南西地区再開発事業費補助金	南2西3南西地区市街地再開発組合	1,835	南2西3南西地区再開発事業に対する補助
	認定こども園整備補助金	認定こども園(幼保連携型認定こども園整備)	1,624	認定こども園整備に対する補助
	苗穂駅移転橋上化事業負担金	北海道旅客鉄道株式会社	1,073	苗穂駅移転橋上化事業に係る負担金
他団体への公共施設等整備補助金等 (所有外資産分)	私立保育所整備等補助金	私立保育所(保育所整備)	1,058	私立保育所整備に対する補助
	国直轄事業負担金	国	732	国直轄事業に係る負担金
	その他		2,519	
	計		8,841	
	後期高齢者療養給付費負担金	北海道後期高齢者医療広域連合	21,326	北海道後期高齢者医療広域連合に対する負担金
	敬老優待乗車証交付事業負担金	札幌市交通事業管理者 ほか	4,562	敬老優待乗車証交付事業に係る負担金
	私立保育所等補助金	私立保育所(運営等) ほか	2,801	私立保育所運営等に対する補助
その他の補助金等	障がい者交通費助成負担金	_	2,750	障がい者交通費助成に係る負担金
	札幌市立大学運営費交付金	札幌市立大学	1,531	札幌市立大学に対する運営費交付金
	その他		17,789	
	計		50,758	
合計			59,599	

3. 純資産変動計算書の内容に関する明細(1)財源の明細

(1) <u>財源の明</u> 会計	区分		財源の内容	(単位:百万円) 金額
		市税	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	325,838
		地方譲与	 ·税	5,422
		利子割交		381
		配当割交	 ₹付金	514
		株式等諍	護渡所得割交付金	444
		分離課税	 兑所得割交付金	313
		所得割臨	品時交付金	3,368
		地方消費		39,61
		ゴルフ場	利用税交付金	85
	税収等	自動車取	双得税交付金	1,148
		軽油引取	双税交付金	7,746
		国有提供	<u></u> 共施設等所在市町村助成交付金	56
一般会計		地方特例	 削交付金	1,673
		地方交付	 †税	104,611
		交通安全	≥対策特別交付金	64
		分担金及	とび負担金	5,260
		寄附金		677
		繰入金		9-
			小計	497,882
		資本的	国庫支出金	11,600
		補助金	道支出金	369
	国県等補助金	経常的	国庫支出金	208,189
		補助金	道支出金	48,737
			小計	268,898
			合計	766,780
特別会計	税収等			296
付加云司	国県等補助金			-
単純合計	税収等		498,178	
半祀口司	国県等補助金			268,898
相殺消去	税収等	税収等		△ 241
11权/月五	国県等補助金			-
	税収等			497,936
一般会計等	国県等補助金			268,898
			合計	766,835

(2)財源情報の明細

(単位:百万円)

EA	△ \$5	内訳				
区分	金額	国県等補助金	地方債	税収等	その他	
純行政コスト	794,589	256,926	55,916	488,834	△ 7,087	
有形固定資産等の増加	62,293	11,972	38,810	6,850	4,661	
貸付金・基金等の増加	134,706	_	128	2,252	132,326	
その他	4	-	-	-	4	
合計	991,593	268,898	94,854	497,936	129,904	

4. 資金収支計算書の内容に関する明細

(1)資金の明細 (単位:百万円)

<u>(1)貝並の奶柵</u>	(辛匹・ログリリ/
種類	本年度末残高
歳計現金	7,998
歳計外現金	4,163
合計	12,161

3. 全体財務書類

(1)財務書類の概要

①貸借対照表

資産については、土地・建物などの固定資産が3兆7,469億円、基金の一部や現金預金などの流動資産が1,352億円となっています。

負債については、返済期限が一会計年度を超えて到来する固定負債が2兆2,574億円、返済期限が一会計年度内に到来する流動負債が1,551億円となっています。 資産と負債の差引である純資産は1兆4,696億円となっています。

単位:億円、%、倍率

			一般会計等		全体		一般会計等との比較	
			Α	構成比	В	構成比	B-A	B/A
資産			27,322	100.0	38,822	100.0	11,499	1.4
	固	定資産	26,635	97.5	37,469	96.5	10,834	1.4
		有形固定資産	21,244	77.8	33,673	86.7	12,429	1.6
		無形固定資産	20	0.1	242	0.6	222	12.3
		投資その他の資産	5,371	19.7	3,554	9.2	▲ 1,817	0.7
	流	動資産	687	2.5	1,352	3.5	665	2.0
負債		14,354	52.5	24,125	62.1	9,771	1.7	
	固定負債		13,704	50.2	22,574	58.1	8,870	1.6
	流	動負債	650	2.4	1,551	4.0	901	2.4
純資産			12,968	47.5	14,696	37.9	1,728	1.1

一般会計等財務書類との比較では、上下水道や地下鉄などの企業会計で有形固定 資産を形成する割合が高いこと、また、資産形成に際して、将来の料金収入での資 金回収を前提とした企業債を活用していることから、資産が一般会計等の 1.4 倍、 負債が 1.7 倍と、資産・負債ともに規模が大きくなっています。

②行政コスト及び純資産変動計算書

社会保障給付や職員の人件費、業務の外部委託にかかる経費など、毎年の行政サービスの費用である経常費用は1兆2,599億円でした。また、行政サービスの対価として得られた経常収益は1,732億円でした。経常費用と経常収益の差引に、臨時的な経費等を加味した純行政コストは1兆941億円でした。

純行政コストの財源として税収や補助金1兆862億円が充当されました。この結果、純行政コストと財源の差引などにより、30年度の純資産は前年度に比べ697億円増加しました。

単位:億円、倍率

		一般会計等	全体	一般会計等との比較	
		Α	В	B-A	B/A
経常費用		8,370	12,599	4,229	1.5
	人件費	1,645	1,936	291	1.2
	物件費等	2,159	3,275	1,116	1.5
	その他業務費用	145	306	160	2.1
	移転費用	4,421	7,083	2,662	1.6
経常収益		495	1,732	1,237	3.5
純経常行政コスト		7,875	10,867	2,992	1.4
純行政コスト		7,946	10,941	2,995	1.4
財源		7,668	10,862	3,194	1.4
	税収等	4,979	6,221	1,242	1.2
	国県等補助金	2,689	4,641	1,952	1.7
本年度差額		▲ 278	▲ 79	198	0.3
その他の変動		▲ 136	776	912	▲ 5.7
本年度純資産変動額		▲ 414	697	1,110	▲ 1.7
前年	度末純資産残高	13,382	14,000	618	1.0
本年	度末純資産残高	12,968	14,696	1,728	1.1

一般会計等との比較では、経常費用は 4,229 億円増の 1.5 倍、経常収益は 1,237 億円増の 3.5 倍、純行政コストは 2,995 億円増の 1.4 倍となっています。経常費用の 5 ち移転費用が 2,662 億円増の 1.6 倍となっていますが、これは特別会計の国民健康保険事業や介護保険事業などの保険給付事業において、移転費用が大半を占めるためです。

また、経常収益が 1,237 億円増の 3.5 倍となっていますが、これは国民健康保険 事業などの特別会計や水道事業などの公営企業会計における、それぞれ保険料や水 道料金などの経常収益によるものです。

③資金収支計算書

毎年の社会保障給付などの支出と、税収や補助金などの収入との差引である業務活動収支は750億円の黒字となりました。公共施設や道路などの資産形成に関する収支である投資活動収支は917億円の赤字となりました。地方債の借入・償還の収支である財務活動収支は84億円の黒字となりました。

単位:億円、倍率

		一般会計等	全体	一般会計	等との比較
		Α	В	B-A	B/A
業務	活動収支	213	750	538	3.5
	業務·臨時支出	7,825	11,534	3,710	1.5
	業務·臨時収入	8,038	12,285	4,247	1.5
投資	活動収支	▲ 612	▲ 917	▲ 305	1.5
	投資活動支出	1,868	2,341	474	1.3
	投資活動収入	1,255	1,424	169	1.1
財務	活動収支	337	84	▲ 253	0.2
	財務活動支出	611	1,250	638	2.0
	財務活動収入	949	1,333	385	1.4
本年	度資金収支額	▲ 62	▲ 83	▲ 20	1.3
前年	度末資金残高	142	654	512	4.6
本年	度末歳計外現金残高	42	42	0	1.0
本年	度末現金預金残高	122	613	491	5.0

一般会計等財務書類との比較では、業務活動収支が538億円の増、投資活動収支は305億円の減、財務活動収支は253億円の減で本年度資金収支額は20億円の減となっています。

貸借対照表

単位:億円

			平成30年度	平成29年度	増減額	
資産	Ē		38,822	39,093	▲ 272	
	固	定資産	37,469	37,584	▲ 115	
		有形固定資産	33,673	34,018	▲ 345	
		無形固定資産	242	260	▲ 18	
		投資その他の資産	3,554	3,305	249	
	流	動資産	1,352	1,509	▲ 157	
負債	Ę		24,125	25,094	▲ 968	
	固	定負債	22,574	23,446	▲ 872	
	流	動負債	1,551	1,647	▲ 96	
純資	産		14,696	14,000	697	

行政コスト及び純資産変動計算書

単位:億円

		平成30年度	平成29年度	増減額
経常	党費用	12,599	12,604	▲ 5
	人件費	1,936	2,515	▲ 579
	物件費等	3,275	3,102	173
	その他業務費用	306	344	▲ 39
	移転費用	7,083	6,643	440
経常	学収益	1,732	1,613	119
純紅	Z常行政コスト	10,867	10,992	▲ 125
純行	テ政コスト	10,941	11,083	▲ 141
財源	Į.	10,862	10,598	264
	税収等	6,221	6,734	▲ 512
	国県等補助金	4,641	3,864	777
本年	三度差額	▲ 79	▲ 485	406
その	他の変動	776	126	650
本年	三度純資産変動額	697	▲ 360	1,056
前年	度末純資産残高	14,000	14,359	▲ 360
本年	度末純資産残高	14,696	14,000	697

資金収支計算書

単位:億円

			半位. 怎口
	平成30年度	平成29年度	増減額
業務活動収支	750	1,075	▲ 324
業務•臨時支出	11,534	10,833	702
業務·臨時収入	12,285	11,909	376
投資活動収支	▲ 917	▲ 1,073	156
投資活動支出	2,341	2,502	▲ 160
投資活動収入	1,424	1,428	▲ 4
財務活動収支	84	162	▲ 78
財務活動支出	1,250	1,140	109
財務活動収入	1,333	1,302	32
本年度資金収支額	賃資金収支額 ▲ 83 163		▲ 246
前年度末資金残高	654	491	163
本年度末歳計外現金残高	42	61	▲ 20
本年度末現金預金残高	613	715	▲ 102

全体貸借対照表

(平成31年 3月31日現在)

【全体財務書類】 (単位:百万円) 科目 金額 科目 金額 【資産の部】 【負債の部】 3, 746, 938 2, 257, 437 固定資産 固定負債 有形固定資産 3, 367, 327 地方債 1, 789, 811 事業用資産 1, 479, 993 長期未払金 972 649, 788 退職手当引当金 147, 667 土地 立木竹 損失補償等引当金 1,678 1, 172, 579 317, 309 建物 その他 △ 664.965 155, 101 建物減価償却累計額 流動負債 工作物 758, 170 1年内償還予定地方債 103, 431 32, 253 工作物減価償却累計額 △ 463.065 未払金 未払費用 475 船舶 船舶減価償却累計額 Δ2 551 前受金 浮標等 前受収益 268 13, 447 浮標等減価償却累計額 賞与等引当金 3, 103 航空機 預り金 4, 497 そ<u>の他</u> 航空機減価償却累計額 △ 1,973 179 2, 412, 538 負債合計 その他 【純資産の部】 その他減価償却累計額 4, 023, 557 建設仮勘定 26, 356 固定資産等形成分 余剰分 (不足分) インフラ資産 1,743,033 △ 2,553,930 土地 478, 593 他団体出資等分 建物 146.685 建物減価償却累計額 △ 83, 456 3, 114, 531 工作物 △ 1, 974, 352 工作物減価償却累計額 その他 その他減価償却累計額 建物仮勘定 61,032 物品 480, 992 物品減価償却累計額 △ 336, 690 無形固定資産 24, 181 1, 967 ソフトウエア その他 22, 214 355, 430 投資その他の資産 25. 411 投資及び出資金 有価証券 4,601 20.810 出資金 その他 10, 923 長期延滞債権 2, 283 長期貸付金 311, 085 基金 184, 783 減債基金 その他 126, 301 7, 388 その他 徴収不能引当金 △ 1,660 135, 227 流動資産 現金預金 61, 295 未収金 20, 379 短期貸付金 317 51,035 20, 090 財政調整基金 30, 945 減債基金 棚卸資産 2, 007 その他 608 徴収不能引当金 △ 415 純資産合計 繰延資産 1, 469, 627 資産合計 3, 882, 165 負債及び純資産合計 3, 882, 165

全体行政コスト及び純資産変動計算書 自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

【全体財務書類】

【全体財務書類】				(単位:白力円)
科目	金額			
経常費用	1, 259, 885			
業務費用	551, 612			
人件費	193, 588			
職員給与費	162, 830			
賞与等引当金繰入額	13, 447			
退職手当引当金繰入額				
その他	6, 988			
物件費等	327, 473			
物件費	152, 180			
維持補修費	57, 191			
減価償却費	118, 102			
	110, 102			
その他				
その他の業務費用	30, 551			
支払利息	21, 493			
徴収不能引当金繰入額				
その他	7, 164			
移転費用	708, 272			
補助金等	400, 858			
社会保障給付	306, 199			
他会計への繰出金	_			
その他	1, 216			
経常収益	173, 185			
使用料及び手数料	140, 911			
その他	32, 274			
純経常行政コスト	1, 086, 699			
臨時損失	8, 068			
災害復旧事業費	5, 117			
資産除売却損	2, 658			
損失補償等引当金繰入額	108			
その他	184			
臨時利益	629			
資産売却益	556		金額	1
その他	74	固定資産等形成分	余剰分(不足分)	他団体出資等分
純行政コスト	1, 094, 138		1, 094, 138	
財源	1, 086, 191		1, 086, 191	
₩ 税収等	622, 107		622, 107	_
国県等補助金	464, 084		464, 084	_
本年度差額 固定資産等の変動(内部変動)	△ 7,947	△ 1, 785	△ 7, 947 1, 785	
有形固定資産等の増加		117, 647 △ 140, 395	△ 117, 647	
有形固定資産等の減少		,	140, 395	
貸付金・基金等の増加		143, 767	△ 143, 767	
貸付金・基金等の減少		△ 122, 804	122, 804	
資産評価差額	△ 25	△ 25		
無償所管換等	△ 11, 472	△ 11, 472		
その他	89, 105	4	89, 100	
本年度純資産変動額	69, 661	△ 13, 277	82, 938	
前年度末純資産残高	1, 399, 966		△ 2, 636, 868	_
本年度末純資産残高	1, 469, 627	4, 023, 557	△ 2, 553, 930	_

全体資金収支計算書 自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

至 平成31年 3月31日	(举法、五军四)
【全体財務書類】 科目	(単位:百万円) 金額
【業務活動収支】	亚俄
	1, 148, 149
	438, 301
人件費支出	196, 008
物件費等支出	213, 068
初 円 員 寺 文 山 支 払 利 息 支 出	21, 551
その他の支出	7, 674
移転費用支出	7, 074 709, 848
移私員用文山 補助金等支出	402, 433
社会保障給付支出	306, 199
他会計への繰出支出	
その他の支出	1, 216
業務収入	1, 228, 424
未得収入 税収等収入	613, 839
国県等補助金収入 国県等補助金収入	443, 078
国宗寺補助並収入 使用料及び手数料収入	140, 873
その他の収入	30, 634
その他の収入 臨時支出	5, 302
端时又田 災害復旧事業費支出	5, 302 5, 117
	184
その他の支出	74
二 臨時収入 業務活動収支	75, 047
【投資活動収支】	75, 047
【投資店勤收文】 投資活動支出	234, 124
人 公共施設等整備費支出	98, 534
基金積立金支出	71, 174
を並作立並入山 投資及び出資金支出	/1, 1/ 4 _
は は は は は は は は は は は は に は に に に に に に に に に に に に に	64, 416
■ 買り並文山 その他の支出	04, 410 _
投資活動収入	142, 422
国県等補助金収入	16, 629
基金取崩収入	50, 784
を 登付金元金回収収入	64, 656
資産売却収入	3, 888
その他の収入	6, 465
投資活動収支	△ 91, 702
【財務活動収支】	<u> </u>
財務活動支出	124, 954
地方債等償還支出	124, 797
その他の支出	156
財務活動収入	133, 342
地方债等発行収入	131, 360
その他の収入	1, 982
財務活動収支	8, 388
本年度資金収支額	△ 8, 266
前年度末資金残高	65, 397
本年度末資金残高	57, 132
	37, 102
前年度末歳計外現金残高	6, 147
本年度歳計外現金増減額	△ 1, 984
本年度末歳計外現金残高	4, 163

61, 295

本年度末現金預金残高

平成30年度決算 全体財務書類 注記

- 1 重要な会計方針
 - (1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有形固定資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・取得原価 ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。 取得原価が判明しているもの・・・・・・・・・・・・取得原価

取得原価が不明なもの及び寄附取得のもの・・・・・・・再調達原価

② 無形固定資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・取得原価 ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。 取得原価が判明しているもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・取得原価 取得原価が不明なもの及び寄附取得のもの・・・・・・・・・・・・再調達原価 ただし、取得価格が不明な電話加入権は備忘価額1円としています。

- (2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

 - ② 満期保有目的以外の有価証券

③ 出資金

ア 市場価格のあるもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・会計年度末における市場価格 平成30年度決算では該当がありません。

イ 市場価格のないもの・・・・・・・・出資金額

- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ① 原材料、仕掛品、商品、貯蔵品等

病院事業会計においては、先入先出法による原価法 水道事業会計においては、移動平均法に よる原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく帳簿価額切下げの方法により算定してい ます。)

- (4) 有形固定資産等の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産(リース資産を除きます。)・・・・・・・定額法 なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15年~50年

工作物 7年~75年

物品 2年~47年

ただし、一部の連結対象団体については定率法によっています。

- ② 無形固定資産 (リース資産を除きます。) ・・・・・・・・・・定額法 (ソフトウェアについては、見込利用期間(5年)に基づく定額法によっています。)
- ③ リース資産

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

・・・・・・・リース期間を耐用年数とし、残存価値をゼロとする定額法

ただし、一部の連結対象団体については自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっています。

イ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

ただし、一部の連結対象団体についてはリース期間を耐用年数とし、残存価値をゼロとする 定額法によっています。

- (5) 引当金の計上基準及び算定方法
 - ① 投資損失引当金

平成30年度決算では該当がありません。

② 徴収不能引当金

未収金及び長期延滞債権については、過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

ただし、一部の連結対象団体においては、貸倒実績率等、又は個別に回収可能性を検討し、徴収不能見込額を計上しています。

③ 退職手当引当金

期末に自己都合により退職した場合に必要となる支給額を計上しています。

④ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する 法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

⑤ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当、勤勉手当等及びそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

- (6) リース取引の処理方法
 - ① ファイナンス・リース取引
 - ア 所有権移転ファイナンス・リース取引 (リース期間が1年以内のリース取引及びリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。) 通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。
 - イ ア以外のファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

ただし、一部の連結対象団体においては、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 全体資金収支計算書における資金の範囲

現金(手許現金及び要求払預金)及び現金同等物(容易に換金可能であり、かつ、価値変動が僅少なもので、3か月以内に満期日が到来する流動性の高い投資をいいます。ただし、一般会計等においては、札幌市資金管理方針において、歳計現金等の保管方法として規定した預金等としています。)なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含んでいます。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。 ただし、すべての公営企業においては、税抜方式によっています。

- (9) 連結対象団体(会計)の決算日が一般会計等と異なる場合の処理 平成30年度決算では該当がありません。
- (10) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項
 - ① 物品及びソフトウェアの計上基準 物品については、取得価額又は見積価格が100万円以上の場合に資産として計上しています。 ソフトウェアについても物品の取扱いに進じています。
 - ② 資本的支出と修繕費の区分基準

資本的支出と修繕費の区分基準については、金額が60万円未満であるとき、又は固定資産の 取得価額等のおおむね10%相当額以下であるときに修繕費として処理しています。

2 重要な会計方針の変更等

- (1) 会計方針の変更 平成30年度決算では該当がありません。
- (2) 表示方法の変更 平成30年度決算では該当がありません。
- (3) 全体資金収支計算書における資金の範囲の変更 平成30年度決算では該当がありません。

3 重要な後発事象

- (1) 主要な業務の改廃 平成30年度決算では該当がありません。
- (2) 組織・機構の大幅な変更 平成30年度決算では該当がありません。
- (3) 地方財政制度の大幅な改正 平成30年度決算では該当がありません。
- (4) 重大な災害等の発生 平成30年度決算では該当がありません。

4 偶発債務

(1) 保証債務及び損失補償債務負担の状況 他の団体(会計)の金融機関等からの借入債務に対し、損失補償契約を行っています。

(単位:百万円)

				(単位:日刀円)		
		履行すべき額が確定していない				
団体(会計)名	か さ (主 35 45	損失補償	総額			
凹体(云司)名	確定債務額	損失補償等引当金	貸借対照表	水 心 位 只		
		計上額	未計上額			
札幌総合情報センター㈱	_	1, 215	10, 938	12, 154		
北海道信用保証協会	-	462	9, 674	10, 136		
計	_	1, 678	20, 612	22, 290		

(2) 係争中の訴訟等 平成30年度決算では該当がありません。

5 追加情報

(1) 連結対象団体(会計)

団体(会計)名	区分	連結の方法	比例連結割合
国民健康保険会計	地方公営事業会計	全部連結	_
駐車場会計	地方公営事業会計	全部連結	_
介護保険会計	地方公営事業会計	全部連結	_
後期高齢者医療会計	地方公営事業会計	全部連結	_
病院事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_
中央卸売市場会計	地方公営企業会計	全部連結	_
軌道事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_
高速電車事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_
水道事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_
下水道事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_

連結の方法は次のとおりです。

① 地方公営事業会計及び地方公営企業会計は、すべて全部連結の対象としています。

(2) 出納整理期間

地方自治法第235条の5に基づき、出納整理期間を設けられている団体(会計)においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。なお、出納整理期間を設けていない団体(会計)と出納整理期間を設けている団体(会計)との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

(3) 表示単位未満の取扱い

百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。

- (4) 売却可能資産の範囲及び内訳は、次のとおりです。
 - ア範囲

現に公用もしくは公共用に供されていない公有財産(一時的に賃貸している場合も含む)

イ 内訳

事業用資産 21,484 百万円

土地 21,484 百万円

平成31年3月31日時点における現在価値を記載しています。

<u>附属明細書</u>

- 1. 貸借対照表の内容に関する明細
- (1)資産項目の明細

①有形固定資産の明細

(単位: (単位: (単位: (単位: (単位: (単位: (単位: (単位:									
区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)		
事業用資産	2,587,085	87,367	64,455	2,609,998	1,130,005	37,124	1,479,993		
土地	654,719	3,163	8,094	649,788	_	_	649,788		
立木竹	_	_	-	_	_	_	-		
建物	1,114,530	59,015	966	1,172,579	664,965	24,547	507,613		
工作物	752,428	7,452	1,711	758,170	463,065	12,200	295,105		
船舶	3	-	_	3	2	1	1		
浮標等	-	-	-	-	_	-	-		
航空機	3,103	_	_	3,103	1,973	377	1,130		
その他	_	-	-	-	_	-	-		
建設仮勘定	62,302	17,737	53,683	26,356	_	-	26,356		
インフラ資産	3,759,984	60,811	19,955	3,800,841	2,057,808	60,999	1,743,033		
土地	476,980	4,522	2,909	478,593	_	-	478,593		
建物	145,304	1,717	335	146,685	83,456	3,246	63,229		
工作物	3,080,562	36,633	2,665	3,114,531	1,974,352	57,753	1,140,179		
その他	-	-	_	-	-	-	-		
建設仮勘定	57,138	17,940	14,046	61,032	_	-	61,032		
物品	477,093	13,967	10,068	480,992	336,690	16,844	144,301		
合計	6,824,162	162,146	94,477	6,891,830	3,524,503	114,967	3,367,327		

②有形固定資産の行政目的別明細

⑤ 月 / 四 / 页 / 页 / 页	Thirtie 11 24 11							(+12:17)
区分	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	合計
事業用資産	547,437	599,202	69,410	83,719	50,336	20,938	108,951	1,479,993
土地	137,214	322,095	39,249	45,434	19,029	6,756	80,011	649,788
立木竹	-	_	_	-	-	_	-	-
建物	133,678	245,484	29,973	29,665	30,405	10,311	28,097	507,613
工作物	269,992	12,515	116	8,389	873	2,656	565	295,105
船舶	-	_	-	-	-	1	-	1
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	_
航空機	-	-	_	_	-	1,130	-	1,130
その他	-	-	_	-	-	_	-	_
建設仮勘定	6,553	19,107	72	231	29	84	279	26,356
インフラ資産	1,226,330	3,215	_	513,221	37	_	229	1,743,033
土地	463,357	563	-	14,637	37	_	-	478,593
建物	20,768	2,652	-	39,805	-	-	4	63,229
工作物	686,156	-	_	453,797	-	_	226	1,140,179
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	56,049	_	_	4,982	_	_	-	61,032
物品	52,298	6,481	3,081	79,174	825	2,066	375	144,301
合計	1,826,065	608,898	72,491	676,115	51,197	23,005	109,556	3,367,327

③投資及び出資金の明細

市場価格のあるもの (単位:百万円)

銘柄名	株数・口数 など (A)	など 時価単価		貸借対照表計上額 (A)×(B (C) 取得単価(円) (D)		評価差額 (C)-(E) (F)	(参考) 財産に関する 調書記載額	
北海道瓦斯(株)	448,884	1,440	646	250	112	534	112	
슴計			646		112	534	112	

市場価格のないもののうち連結対象団体(会計)に対するもの

市場価格のないもののつち連結対象団体(会計)に対するもの								(単位:日万円)	
相手先名	出資金額 (貸借対照表 計上額) (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	投資損失引当金 計上額 (H)	(参考) 財産に関する 調書記載額
(一財)札幌市職員福利厚生会	3	447	209	238	30	10.0%	24	_	3
(公財)札幌国際プラザ	400	1,643	88	1,555	519	77.1%	1,199	-	400
札幌総合情報センター(株)	253	20,065	18,541	1,524	1,071	23.7%	361	-	253
札幌広域圏組合	912	1,523	0	1,523	1,350	67.5%	1,028	-	912
札幌市立大学	8,210	7,831	1,129	6,702	8,210	100.0%	6,702	-	8,210
札幌丘珠空港ビル(株)	130	794	68	726	498	26.1%	190	-	130
(公財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	100	499	33	466	137	73.1%	341	-	100
(公財)札幌市芸術文化財団	41	2,286	786	1,501	81	50.0%	750	-	41
(一財)札幌市体育協会	60	100	5	95	93	64.2%	61	-	60
(一財)さっぽろ健康スポーツ財団	5	2,995	1,512	1,482	20	25.0%	371	-	5
(株)札幌ドーム	550	4,281	1,454	2,827	1,000	55.0%	1,555	-	550
(公財)さっぽろ青少年女性活動協会	3	1,886	1,319	568	10	25.0%	142	-	3
(公財)札幌市中小企業共済センター	25	47,851	46,965	886	50	50.0%	443	-	25
(一財)さっぽろ産業振興財団	15	612	158	454	30	50.0%	227	-	15
(株)札幌花き地方卸売市場	236	700	101	598	470	50.2%	300	-	236
(一財)札幌産業流通振興協会	30	1,541	109	1,432	50	60.0%	859	-	2,080
(一財)札幌勤労者職業福祉センター	15	374	309	65	20	75.0%	49	-	15
(株)札幌振興公社	390	13,509	10,300	3,209	477	81.8%	2,625	-	390
(一財)札幌市環境事業公社	20	3,747	1,885	1,862	30	66.7%	1,242	-	20
(株)札幌エネルギー供給公社	540	2,264	577	1,686	1,500	36.0%	607	_	540
(公財)札幌市公園緑化協会	15	927	314	613	40	37.5%	230	_	15

相手先名	出資金額 (貸借対照表 計上額) (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	投資損失引当金 計上額 (H)	(参考) 財産に関する 調書記載額
札幌市森林組合	3	74	19	55	9	33.6%	19	-	3
(株)札幌副都心開発公社	300	26,682	14,195	12,487	870	34.5%	4,306	-	300
(一財)札幌市住宅管理公社	5	1,305	1,053	252	10	50.0%	126	-	5
(公財)札幌市防災協会	8	160	68	92	30	25.0%	23	-	8
(公財)札幌市生涯学習振興財団	25	343	107	237	50	50.0%	118	_	25
㈱札幌振興公社	88	13,509	10,300	3,209	477	18.4%	590	-	-
札幌市水道サービス協会	5	933	152	781	10	50.0%	391	-	-
石狩西部広域水道企業団	9,482	52,784	32,194	20,590	17,865	53.1%	10,928	-	-
札幌市下水道資源公社	10	10	-	10	10	100.0%	10	-	-
(一財)札幌交通事業振興公社	15	1,139	584	554	15	100.0%	554	-	-
슴計	21,893							_	14,343

市場価格のないもののうち連結対象団体(会計)以外に対	するもの									(単位:百万円)
相手先名	出資金額 (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B) (C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A)-(H) (I)	(参考) 財産に関する 調書記載額
(一財)地域社会ライフプラン協会	2	2,345	51	2,294	134	1.5%	34	-	2	2
(一財)地方公務員安全衛生推進協会	2	5,252	23	5,229	134	1.5%	78	-	2	2
地方公共団体情報システム機構	2	36,297	31,084	5,213	134	1.5%	78	-	2	2
(株)ジェイコム札幌	24	17,156	8,219	8,937	8,800	0.3%	24	_	24	24
(一財)日本グラウンドワーク協会	0	6	1	6	3	4.0%	0	_	0	3
札幌大通まちづくり(株)	0	42	8	34	9	3.3%	1	_	0	0
札幌駅前通まちづくり(株)	0	195	73	123	10	3.0%	4	_	0	0
札幌国際エアカーゴターミナル(株)	30	1,163	123	1,040	1,000	3.0%	31	-	30	30
札幌駅総合開発(株)	181	44,720	20,120	24,600	8,000	2.3%	557	_	181	181
(株)北海道エアシステム	45	2,229	669	1,560	542	8.3%	129	-	45	76
地方公共団体金融機構	203	24,589,199	24,294,008	295,191	16,602	1.2%	3,609	-	203	107
(株)日本宝くじシステム	2	838	619	219	134	1.5%	3	-	2	2
(株)北海道曹達	2	9,926	2,653	7,272	1,225	0.2%	14	-	2	2
札幌みらい中央青果(株)	40	4,453	2,943	1,510	460	8.7%	131	-	40	0
(公財)北海道暴力追放センター	200	1,644	3	1,642	1,500	13.3%	219	_	200	200
(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構	1	900	580	320	100	0.5%	2	-	1	1
(公財)北海道文学館	5	132	18	114	30	16.7%	19	-	5	5
(公財)ツール・ド・北海道協会	5	653	1	652	642	0.8%	5	_	5	5
(株)コンサドーレ	1	1,867	1,192	675	1,664	0.0%	0	_	1	30
(一財)さっぽろシュリー	1	75	15	60	3	16.7%	10	_	1	1
(公財)北海道障がい者スポーツ協会	2	24	11	14	9	16.7%	2	-	2	2
(公財)北海道精神保健推進協会	10	648	51	598	50	20.0%	120	_	10	10
(株)北海道はまなす食品	10	599	327	272	100	10.0%	27	-	10	10
(公財)札幌がんセミナー	10	330	0	330	308	3.2%	11	-	10	10
(公財)北海道健康づくり財団	464	4,463	167	4,296	4,120	11.3%	484	_	464	464
(公社)北海道私学振興基金協会	15	6,730	2,600	4,130	622	2.5%	102	-	15	15
(一財)地域総合整備財団	150	11,604	34	11,570	10,750	1.4%	161	-	150	150
(一財)地域活性化センター	5	4,371	144	4,227	2,746	0.2%	8	_	5	5

市場価格のないもののつら連結対家団体(会計)以外に対	19 850									(単位:日万円)
相手先名	出資金額 (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B) - (C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A)-(H) (I)	(参考) 財産に関する 調書記載額
(株)札幌都市開発公社	123	6,394	2,750	3,645	520	23.7%	862	-	123	123
北海道信用保証協会	147	799,994	724,038	75,956	18,274	0.8%	613	-	147	147
(株)北海道トラックターミナル	50	3,497	2,095	1,402	300	16.7%	234	-	50	50
(株)北海道ソフトウェア技術開発機構	4	664	34	631	100	4.2%	27	-	4	40
(株)札幌リゾート開発公社	200	2,661	944	1,717	1,020	19.6%	337	-	200	200
(株)さっぽろテレビ塔	34	943	503	440	100	33.9%	149	-	34	34
(一財)北海道勤労者信用基金協会	28	43,839	42,389	1,450	700	3.9%	57	-	28	28
(公財)北海道農業公社	0	74,694	63,496	11,197	254	0.1%	9	-	0	0
(株)北海道畜産公社	71	10,021	5,079	4,942	4,798	1.5%	73	-	71	71
北海道農業信用基金協会	2	447,591	418,723	28,868	20,445	0.0%	2	-	2	2
(公社)北海道青果物価格安定基金協会	15	1,523	179	1,343	179	8.4%	113	-	15	15
(公財)産業廃棄物処理事業振興財団	30	7,576	1,529	6,047	6,129	0.5%	30	-	30	0
北海道地域暖房(株)	50	2,258	1,424	835	800	6.3%	52	-	50	50
(株)北海道熱供給公社	600	12,544	7,068	5,476	3,025	19.8%	1,086	-	600	600
(一財)道路管理センター	28	3,799	2,012	1,787	521	5.4%	96	-	28	28
(一財)公園財団	30	6,041	3,647	2,394	1,016	3.0%	71	-	30	30
(公財)河川財団	10	30,922	561	30,361	270	3.7%	1,124	-	10	0
(一財)河川情報センター	5	3,207	1,245	1,963	520	1.0%	19	-	5	0
(公財)リバーフロント研究所	10	1,930	323	1,607	542	1.8%	30	-	10	10
(一財)砂防フロンティア整備推進機構	1	3,191	737	2,454	400	0.3%	6	-	1	1
(一財)石狩川振興財団	0	561	102	460	30	1.0%	5	-	0	0
(一財)高齢者住宅財団	10	1,735	420	1,315	1,602	0.6%	8	-	10	10
北海道住宅供給公社	-	26,587	36,445	△ 9,858	30	0.0%	0		-	6
(一財)建築コスト管理システム研究所	1	1,783	216	1,567	334	0.3%	5	-	1	1
(公財)北海道学校保健会	1	207	0	207	203	0.5%	1	_	1	1
(財)札幌市学校給食会	10	572	295	277	125	8.0%	22	_	10	10
合計	2,872							-	2,872	2,796

④基金の明細

種類	現金預金	有価証券	土地	その他	合計 (貸借対照表)
減債基金	I	210,582	I	4,998	215,581
財政調整基金	_	_	_	20,090	20,090
その他	15,228	14,846	47,271	49,104	126,449
合計	15,228	225,428	47,271	74,192	362,120

5	
4	

					(十四.日7)11/	
区分	長期貨	貸付金	短期貨	貸付金	(参考)	
区刀	貸借対照表計上額	徴収不能引当金	貸借対照表計上額	徴収不能引当金	貸付金計	
第三セクター等	487	-	32	-	518	
(株)コンサドーレ事業費貸付金	300	-	30	-	330	
(一財)さっぽろシュリー運営費貸付金	8	-	2	-	9	
(一財)札幌勤労者職業福祉センター事業費貸付金	179	-	_	_	179	
その他の貸付金	1,796	-	285	_	2,082	
アイヌ住宅建築費貸付金	77	ı	15	_	93	
応急救護資金貸付金	233	-	-	_	233	
長期生活支援資金貸付金	198	-	_	_	198	
身体障害者自立更正促進資金貸付金	30	-	-	-	30	
寡婦福祉資金貸付金	41	-	6	-	47	
母子福祉資金貸付金	843	-	114	-	958	
父子福祉資金貸付金	4	-	0	_	4	
地域総合整備資金貸付金	365	-	48	_	413	
農商工連携ファンド貸付金	-	-	100	_	100	
札幌市災害住宅補修資金貸付	5		1		7	
合計	2,283		317	_	2,600	

⑥長期延滞債権の明細

(単位:百万円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
アイヌ住宅建築費貸付金	383	9
母子福祉資金貸付金	449	0
その他	88	6
小計	920	16
【未収金】		
税等未収金	2,034	252
市税	2,034	252
その他の未収金	4,741	161
諸収入(貸付金を除く)	4,398	144
その他	342	18
小計	6,775	413
一般会計等 合計	7,694	429
国民健康保険事業	2,624	917
介護保険事業	375	161
後期高齢者医療	126	51
病院事業	92	92
水道事業	11	10
下水道事業	0	0
小計	3,229	1,231
全体会計 合計	10,923	1,660

⑦未収金の明細

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
アイヌ住宅建築費貸付金	11	0
母子福祉資金貸付金	30	0
その他	1	
小計	42	0
【未収金】		
税等未収金	1,514	187
市税	1,514	187
その他の未収金	1,152	34
諸収入(貸付金を除く)	1,021	25
その他	131	9
小計	2,665	221
一般会計等 合計	2,707	221
国民健康保険事業	2,337	1
介護保険事業	1,010	_
後期高齢者医療	149	-
中央卸売市場市場	34	-
病院事業	3,469	14
軌道事業	143	-
高速電車事業	2,885	-
水道事業	4,010	49
公共下水道事業	3,635	130
小計	17,672	194
全体会計 合計	20,379	415

(2)負債項目の明細

①地方債(借入先別)の明細

(単位:百万円)

(7 0 11 0				
種類	地方債残高	うち1年内 償還予定	政府資金	地方公共団体 金融機構	市中銀行	その他の 金融機関	市場公募債	うち 共同発行債	うち 住民公募債	その他
【通常分】	1,266,689	87,592	200,040	259,401	175,946	23,972	606,835	115,364	10,483	495
一般公共事業	646,074	48,816	128,153	218,773	147,301	12,803	139,044	21,207	10,483	-
公営住宅建設	40,556	2,614	2,031	438	2,643	_	35,445	10,134	-	-
災害復旧	2,054	116	2,054	-	-	_	-	_	-	-
教育•福祉施設	96,137	6,341	5,462	_	7,997	4,672	78,007	12,318	-	-
一般単独事業	410,512	23,948	39,500	28,384	12,629	6,261	323,243	57,939	-	495
その他	71,356	5,757	22,841	11,806	5,376	236	31,097	13,767	-	-
【特別分】	626,552	15,839	1,373	_	67,388	15,847	538,854	195,125	-	3,091
臨時財政対策債	594,362	12,021	1,373	-	67,388	15,847	508,837	185,141	-	917
減税補てん債	19,344	134	-	-	-	_	19,344	6,442	-	_
退職手当債	-	_	-	-	-	_	-	-	-	_
その他	12,847	3,684	-	-	-	_	10,673	3,542	-	2,174
合計	1,893,242	103,431	201,413	259,401	243,334	39,819	1,145,689	310,489	10,483	3,586

②地方債(利率別)の明細

(単位:百万円)

<u> </u>							
地方債残高	1.5%以下	1.5%超 2.0%以下	2.0%超 2.5%以下	2.5%超 3.0%以下	3.0%超 3.5%以下	3.5%超 4.0%以下	4.0%超
1,893,242	1,342,724	221,110	253,837	11,352	14,258	14,129	35,831

③地方債(返済期間別)の明細

(単位:百万円)

地方債残高	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超 15年以内	15年超 20年以内	20年超
1,893,242	103,431	102,291	99,532	101,939	115,229	526,381	390,101	262,620	191,717

④特定の契約条項が付された地方債の概要

特定の契約条項が 付された地方債残高	契約条項の概要

⑤引当金の明細

区分	前年度末残高	本年度増加額	本年度	本年度末残高	
	削牛皮木烷向	本	目的使用	その他	本 中 及 木 残 同
徴収不能引当金	2,526	1,894	2,343	2	2,075
損失補償等引当金	1,570	108	I	ı	1,678
退職手当引当金	150,980	10,323	13,636	ı	147,667
賞与等引当金	12,450	13,447	12,450	_	13,447
合計	167,527	25,772	28,430	2	164,867

2. 行政コスト計算書の内容に関する明細 (1)補助金等の明細

(畄位・古万四)

<u>(1)補助金等の明細</u>				(単位:百万円)
区分	名称	相手先	金額	支出目的
	南2西3南西地区再開発事業費補助金	南2西3南西地区市街地再開発組合	1,835	南2西3南西地区再開発事業に対する補助
	認定こども園整備補助金	認定こども園(幼保連携型認定こども園整備)	1,624	認定こども園整備に対する補助
	苗穂駅移転橋上化事業負担金	北海道旅客鉄道株式会社	1,073	苗穂駅移転橋上化事業に係る負担金
他団体への公共施設等整備補助金等 (所有外資産分)	私立保育所整備等補助金	私立保育所(保育所整備)	1,058	私立保育所整備に対する補助
	国直轄事業負担金	国	732	国直轄事業に係る負担金
	その他		2,519	
	計		8,841	
	介護・介護予防サービス費	_	120,038	介護保険会計の介護・介護予防サービス費に対する交付金
	療養給付費	_	111,756	国民健康保険会計の療養給付費に対する交付金
	事業費納付金	北海道	49,385	国民健康保険会計の北海道に対する負担金
	後期高齢者療養給付費負担金	北海道後期高齢者医療広域連合	45,866	北海道後期高齢者医療広域連合に対する負担金
その他の補助金等	敬老優待乗車証交付事業負担金	札幌市交通事業管理者 ほか	4,562	敬老優待乗車証交付事業に係る負担金
ての他の補助並守	私立保育所等補助金	私立保育所(運営等) ほか	2,801	私立保育所運営等に対する補助
	障がい者交通費助成負担金	_	2,750	障がい者交通費助成に係る負担金
	札幌市立大学運営費交付金	札幌市立大学	1,531	札幌市立大学に対する運営費交付金
	その他		53,328	
	計		392,017	
合計			400,858	

3. 純資産変動計算書の内容に関する明細(1)財源の明細

(1)財源の明約 会計	区分		財源の内容	(単位:百万円) 金額
		市税		325,83
		地方譲与	税	5,42
		利子割交	付金	38
		配当割交	付金	51
		株式等譲	渡所得割交付金	44
		分離課税	————————— 所得割交付金	31
		所得割臨		3,36
		地方消費	税交付金	39,61
		ゴルフ場和	可用税交付金	8
	税収等	自動車取	得税交付金	1,14
		軽油引取	税交付金	7,74
		国有提供	施設等所在市町村助成交付金	5
一般会計		地方特例	交付金	1,67
		地方交付	税	104,61
		交通安全	対策特別交付金	64
		分担金及	び負担金	5,26
		寄附金		67
		繰入金		9
			小計	497,88
	国県等補助金	資本的補	国庫支出金	11,60
		助金	道支出金	36
		経常的補 助金	国庫支出金	208,18
			道支出金	48,73
		小計		268,89
			合計	766,78
特別会計	税収等			29
11771 ДП	国県等補助金			
一般会計等	税収等			498,17
単純合計	国県等補助金			268,89
相殺消去	税収等			△ 24
伯权用厶	国県等補助金			
	税収等			497,91
一般会計等	国県等補助金			268,89
		一般	会計等 合計	766,81
公営事業会計	税収等			204,90
公営企業会計	国県等補助金			195,18
全体会計	税収等			702,81
主体云 単純合計	国県等補助金			464,08
	税収等	△ 80,71		
相殺消去	国県等補助金			2 00,71
				000.10
△ # △=1	税収等			622,10
全体会計	国県等補助金		L A = 1	464,084
		全位	本会計 合計	1,086,19

-60-

(2)財源情報の明細 (単位:百万円)

E /\	△ \$5	内訳					
区分	金額	国県等補助金	地方債	税収等	その他		
純行政コスト	1,094,138	256,926	55,916	488,834	292,462		
有形固定資産等の増加	117,647	11,972	38,810	6,850	60,014		
貸付金・基金等の増加	143,767	-	128	2,252	141,387		
その他	89,105	-	-	-	89,105		
合計	1,444,657	268,898	94,854	497,936	582,968		

4. 資金収支計算書の内容に関する明細

立:百万円)

<u> </u>	(平位:日711)		
種類	本年度末残高		
歳計現金	7,998		
歳計外現金	4,163		
特別会計等現金預金	49,135		
合計	61,295		

4. 連結財務書類

(1)財務書類の概要

①連結対象団体

連結財務書類は、全体財務書類に下記の団体を統合したものです。

- ·一部事務組合 · 広域連合
- 地方独立行政法人
- 第三セクター

第三セクターについては、下記の団体を連結対象としています。

- ・札幌市からの出資比率が50%超の団体
- ・札幌市からの出資比率が50%以下の団体で、職員の派遣や支援などの状況から札幌市の関与が大きい団体

②貸借対照表

資産については、土地・建物などの固定資産が3兆8,233億円、基金の一部や現金預金などの流動資産が1,646億円となっています。

負債については、返済期限が一会計年度を超えて到来する固定負債が2兆3,179億円、返済期限が一会計年度内に到来する流動負債が1,703億円となっています。 資産と負債の差引である純資産は1兆4,998億円となっています。

単位:億円、%、倍率

		一般会	計等	全	体	連	結	一般会計等	等との比較	全体と	の比較	
			Α	構成比	В	構成比	С	構成比	C-A	C/A	С-В	C/B
資產	Ě		27,322	100.0	38,822	100.0	39,879	100.0	12,557	1.5	1,057	1.0
	固	定資産	26,635	97.5	37,469	96.5	38,233	95.9	11,597	1.4	763	1.0
		有形固定資産	21,244	77.8	33,673	86.7	34,135	85.6	12,890	1.6	461	1.0
		無形固定資産	20	0.1	242	0.6	370	0.9	351	18.8	128	1.5
		投資その他の資産	5,371	19.7	3,554	9.2	3,728	9.3	▲ 1,644	0.7	174	1.0
	流	動資産	687	2.5	1,352	3.5	1,646	4.1	959	2.4	294	1.2
負債	Į_		14,354	52.5	24,125	62.1	24,881	62.4	10,527	1.7	756	1.0
	固	定負債	13,704	50.2	22,574	58.1	23,179	58.1	9,474	1.7	604	1.0
	流	動負債	650	2.4	1,551	4.0	1,703	4.3	1,053	2.6	152	1.1
純貧	資産		12,968	47.5	14,696	37.9	14,998	37.6	2,029	1.2	301	1.0

全体財務書類との比較では、資産、負債、純資産のいずれも 1.0 倍となっています。

このため、関係団体の財務状況が札幌市の財政全体に与える影響は小さいものと考えられます。

③行政コスト及び純資産変動計算書

社会保障給付や職員の人件費、業務の外部委託にかかる経費など、毎年の行政サービスの費用である経常費用は1兆5,124億円でした。また、行政サービスの対価として得られた経常収益は1,944億円でした。経常費用と経常収益の差引に、臨時的な経費等を加味した純行政コストは1兆3,257億円でした。

純行政コストの財源として税収や補助金 1 兆 3,179 億円が充当されました。この 結果、純行政コストと財源の差引などにより、30 年度の純資産は前年度に比べ 644 億円増加しました。

単位:億円、倍率

		一般会計等	全体	連結	一般会計等	等との比較	全体と	の比較
		Α	В	С	C-A	C/A	C-B	C/B
経常	費用	8,370	12,599	15,124	6,754	1.8	2,525	1.2
	人件費	1,645	1,936	2,122	477	1.3	186	1.1
	物件費等	2,159	3,275	3,284	1,125	1.5	9	1.0
	その他業務費用	145	306	343	198	2.4	37	1.1
	移転費用	4,421	7,083	9,375	4,954	2.1	2,292	1.3
経常	以益	495	1,732	1,944	1,450	3.9	212	1.1
純紹	Z常行政コスト	7,875	10,867	13,180	5,304	1.7	2,313	1.2
純行	テ政コスト	7,946	10,941	13,257	5,311	1.7	2,316	1.2
財源	₹	7,668	10,862	13,179	5,511	1.7	2,317	1.2
	税収等	4,979	6,221	7,298	2,319	1.5	1,077	1.2
	国県等補助金	2,689	4,641	5,881	3,192	2.2	1,240	1.3
本年	度差額	▲ 278	▲ 79	▲ 78	200	0.3	2	1.0
比例	連結割合変更に伴う差額	-	-	2	-	-	-	-
その	他の変動	▲ 136	776	720	856	▲ 5.3	▲ 56	0.9
本年	三度純資産変動額	▲ 414	697	644	1,058	▲ 1.6	▲ 53	0.9
前年	度末純資産残高	13,382	14,000	14,354	972	1.1	354	1.0
本年	度末純資産残高	12,968	14,696	14,998	2,029	1.2	301	1.0

全体財務書類との比較では、経常費用は 1.2 倍となっています。このうち人にかかるコストは 1.1 倍、物にかかるコストは 1.0 倍、その他の業務費用は 1.1 倍、移転費用は 1.3 倍となっています。一方、経常収益は 1.1 倍となっており、純行政コストは 1.2 倍となっています。

また、税収や国・道からの補助金等の財源は1.2倍となっています。

④資金収支計算書

毎年の社会保障給付などの支出と、税収や補助金などの収入との差引である業務活動収支は793億円の黒字となりました。公共施設や道路などの資産形成に関する収支である投資活動収支は943億円の赤字となりました。地方債の借入・償還の収支である財務活動収支は63億円の黒字となりました。

単位:億円、倍率

		一般会計等	全体	連結	一般会計	等との比較	全体と	の比較
		Α	В	С	C-A	C/A	C-B	C/B
業務	活動収支	213	750	793	581	3.7	43	1.1
	業務·臨時支出	7,825	11,534	14,019	6,194	1.8	2,485	1.2
	業務·臨時収入	8,038	12,285	14,812	6,775	1.8	2,527	1.2
投資	活動収支	▲ 612	▲ 917	▲ 943	▲ 331	1.5	▲ 26	1.0
	投資活動支出	1,868	2,341	2,440	573	1.3	99	1.0
	投資活動収入	1,255	1,424	1,497	242	1.2	73	1.1
財務	活動収支	337	84	63	▲ 274	0.2	▲ 21	0.8
	財務活動支出	611	1,250	1,277	666	2.1	27	1.0
	財務活動収入	949	1,333	1,340	392	1.4	7	1.0
本年	度資金収支額	▲ 62	▲ 83	▲ 87	▲ 24	1.4	▲ 4	1.0
前年	度末資金残高	142	654	884	742	6.2	230	1.4
比例	連結割合変更に伴う差額	-	-	1	-	1	-	-
本年	度末歳計外現金残高	42	42	42	0	1.0	0	1.0
本年	度末現金預金残高	122	613	840	718	6.9	227	1.4

全体財務書類との比較では、業務活動収支が43億円の増、投資活動収支は26億円の減、財務活動収支は21億円の減で本年度資金収支額は4億円の減となっています。

貸借対照表

単位:億円

					十四・応门
			平成30年度	平成29年度	増減額
資産	Z E		39,879	40,184	▲ 306
	固;	定資産	38,233	38,424	▲ 192
		有形固定資産	34,135	34,486	▲ 351
		無形固定資産	370	397	▲ 26
		投資その他の資産	3,728	3,542	186
	流	動資産	1,646	1,760	▲ 114
負債	Ę		24,881	25,831	▲ 949
	固;	定負債	23,179	24,071	▲ 893
	流	動負債	1,703	1,759	▲ 57
純資	産		14,998	14,354	644

行政コスト及び純資産変動計算書

単位:億円

				半位. 泥门
		平成30年度	平成29年度	増減額
経常	費用	15,124	15,064	60
	人件費	2,122	2,674	▲ 552
	物件費等	3,284	3,104	180
	その他業務費用	343	401	▲ 58
	移転費用	9,375	8,886	489
経常	学 収益	1,944	1,796	148
純紅	Z常行政コスト	13,180	13,268	▲ 88
純行	テ政コスト	13,257	13,359	▲ 102
財源	₹.	13,179	12,863	316
	税収等	7,298	7,810	▲ 512
	国県等補助金	5,881	5,053	829
本年	F度差額	▲ 78	▲ 496	419
比例	連結割合変更に伴う差額	2	▲ 8	10
その他の変動		720	116	604
本年度純資産変動額		644	▲ 388	1,032
前年度末純資産残高		14,354	14,731	▲ 378
本年	度末純資産残高	14,998	14,343	654

資金収支計算書

単位:億円

	平成30年度	平成29年度	増減額			
業務活動収支	793	1,078	▲ 284			
業務·臨時支出	14,019	13,285	734			
業務·臨時収入	14,812	14,364	448			
投資活動収支	▲ 943	▲ 1,091	148			
投資活動支出	2,440	2,586	▲ 146			
投資活動収入	1,497	1,495	2			
財務活動収支	63	146	▲ 82			
財務活動支出	1,277	1,159	118			
財務活動収入	1,340	1,304	36			
本年度資金収支額	▲ 87	132	▲ 219			
前年度末資金残高	884	750	134			
比例連結割合変更に伴う差額	1	1	▲ 1			
本年度末歳計外現金残高	42	61	▲ 20			
本年度末現金預金残高	840	945	▲ 105			

連結貸借対照表

(平成31年 3月31日現在)

【連結財務書類】 (単位:百万円) 科目 金額 科目 金額 【資産の部】 【負債の部】 3, 823, 265 固定資産 固定負債 2, 317, 854 有形固定資産 3, 413, 453 地方債 1,810,068 事業用資産 1,508,972 長期未払金 1,045 657, 548 退職手当引当金 150, 329 土地 立木竹 損失補償等引当金 462 355, 950 1, 217, 561 建物 その他 △ 689.566 170, 280 建物減価償却累計額 流動負債 工作物 761, 455 1年内償還予定地方債 105, 002 工作物減価償却累計額 △ 465.537 40.051 未払金 未払費用 1, 156 船舶 船舶減価償却累計額 Δ2 1,511 前受金 浮標等 前受収益 268 14, 340 浮標等減価償却累計額 賞与等引当金 3, 103 航空機 預り金 5,075 航空機減価償却累計額 △ 1,973 その他 2,876 2, 488, 134 51 負債合計 その他 【純資産の部】 その他減価償却累計額 △ 51 建設仮勘定 26, 379 固定資産等形成分 4, 125, 412 インフラ資産 1, 757, 414 余剰分 (不足分) △ 2,625,660 土地 480, 368 他団体出資等分 146.928 建物 建物減価償却累計額 △ 83, 482 3, 128, 470 工作物 工作物減価償却累計額 △ 1, 975, 926 その他 その他減価償却累計額 建物仮勘定 61,057 物品 489, 365 物品減価償却累計額 △ 342, 297 無形固定資産 37, 024 14, 791 ソフトウエア その他 22, 233 372, 788 投資その他の資産 3.667 投資及び出資金 2, 347 有価証券 1, 319 出資金 その他 長期延滞債権 10, 976 2, 115 長期貸付金 347, 799 基金 減債基金 181.416 その他 166, 383 9, 897 その他 徴収不能引当金 △ 1,666 流動資産 164, 621 現金預金 83.961 未収金 25, 916 短期貸付金 317 51,611 20, 666 財政調整基金 30, 945 減債基金 棚卸資産 2, 360 875 その他 徴収不能引当金 △ 418 純資産合計 繰延資産 1, 499, 752 資産合計 3, 987, 886 負債及び純資産合計

<u>連結行政コスト及び純資産変動計算書</u> 自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

【連結財務書類】

科目	金額			
経常費用	1, 512, 391			
業務費用	574, 872			
人件費	212, 199			
職員給与費	177, 877			
賞与等引当金繰入額	13, 880			
退職手当引当金繰入額	10, 576			
その他	9, 867			
物件費等	328, 372			
物件費	144, 876			
維持補修費	58, 627			
減価償却費	121, 051			
その他	3, 817			
その他の業務費用	34, 301			
支払利息	21, 824			
徵収不能引当金繰入額	1, 897			
その他	10, 580			
■ 移転費用	937, 520			
補助金等	627, 696			
社会保障給付	306, 199			
他会計への繰出金	_			
その他	3, 625			
経常収益	194, 423			
使用料及び手数料	141, 948			
その他	52, 476			
純経常行政コスト	1, 317, 968			
臨時損失	8, 438			
災害復旧事業費	5, 124			
資産除売却損	2, 724			
損失補償等引当金繰入額	196			
その他	394			
臨時利益	714			
資産売却益	556		金額	
その他	159	固定資産等形成分	余剰分(不足分)	他団体出資等分
純行政コスト	1, 325, 692		1, 325, 692	_
財源	1, 317, 919		1, 317, 919	_
税収等	729, 792		729, 792	_
国県等補助金	588, 126		588, 126	-
本年度差額	△ 7,773		△ 7,773	_
固定資産等の変動(内部変動)		△ 2, 623	2, 623	
有形固定資産等の増加		119, 374	△ 119, 37 4	
有形固定資産等の減少		△ 143, 922	143, 922	
貸付金・基金等の増加		148, 299	△ 148, 299	
貸付金・基金等の減少		△ 126, 376	126, 376	
資産評価差額	△ 26	△ 26		
無償所管換等	△ 11, 435	△ 11, 435		
他団体出資等分の増加	-			-
他団体出資等分の減少	-			
比例連結割合変更に伴う差額	178	△ 272	451	
その他	83, 447	332	83, 115	
本年度純資産変動額	64, 391	△ 14, 026	78, 417	-
前年度末純資産残高	1, 435, 361	4, 139, 437	△ 2, 704, 076	_
本年度末純資産残高	1, 499, 752	4, 125, 412	△ 2, 625, 660	_

連結資金収支計算書

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

至 平成31年 3月31日	()(()
【連結財務書類】	(単位:百万円)
科目	金額
【業務活動収支】	1 000 000
業務支出	1, 396, 369
業務費用支出	457, 736
人件費支出	214, 616
物件費等支出	210, 171
支払利息支出	21, 859
その他の支出	11, 089
移転費用支出	938, 633
補助金等支出	628, 811
社会保障給付支出	306, 197
他会計への繰出支出	-
その他の支出	3, 625
業務収入	1, 481, 069
税収等収入	721, 492
国県等補助金収入	567, 013
使用料及び手数料収入	141, 910
その他の収入	50, 654
臨時支出	5, 518
災害復旧事業費支出	5, 124
その他の支出	394
臨時収入	159
業務活動収支	79, 341
【投資活動収支】	
投資活動支出	244, 035
公共施設等整備費支出	100, 176
基金積立金支出	79, 342
投資及び出資金支出	101
貸付金支出	64, 416
その他の支出	-
投資活動収入	149, 703
国県等補助金収入	16, 629
基金取崩収入	57, 438
貸付金元金回収収入	64, 844
資産売却収入	3, 888
その他の収入	6, 904
投資活動収支	△ 94, 333
【財務活動収支】	
財務活動支出	127, 694
地方債等償還支出	127, 257
その他の支出	437
財務活動収入	134, 027
地方債等発行収入	132, 045
その他の収入	1, 982
財務活動収支	6, 333
本年度資金収支額	△ 8, 659
前年度末資金残高	88, 378
比例連結割合変更に伴う差額	78
大在唐士咨全 <u>建</u> 宣	70 708

前年度末歳計外現金残高	6, 147
本年度歳計外現金増減額	△ 1,984
本年度末歳計外現金残高	4, 163
本年度末現金預金残高	83, 961

79, 798

本年度末資金残高

平成30年度決算 連結財務書類 注記

- 1 重要な会計方針
 - (1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有形固定資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・取得原価 ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。 取得原価が判明しているもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・取得原価 取得原価が不明なもの及び寄附取得のもの・・・・・・・・・・・再調達原価
 - (2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

 - ② 満期保有目的以外の有価証券

ア 市場価格のあるもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・会計年度末における市場価格 (売却原価は移動平均法により算定。)

ただし、一部の連結対象団体においては、総平均法によっています。

- ③ 出資金
 - ア 市場価格のあるもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・会計年度末における市場価格 平成30年度決算では該当がありません。
 - イ 市場価格のないもの・・・・・・・・・・・出資金額
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (4) 有形固定資産等の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産(リース資産を除きます。)・・・・・・・定額法 なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15年~50年

工作物 7年~75年

物品 2年~75年

ただし、一部の連結対象団体については定率法によっています。

また、定率法を採用している連結対象団体のうち一部においては、平成10年4月1日以降に取得した建物並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物について定額法を採用しています。

- ② 無形固定資産(リース資産を除きます。)・・・・・・・・・・ 定額法 (ソフトウェアについては、見込利用期間(5年)に基づく定額法によっています。)
- ③ リース資産

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

・・・・・・・・リース期間を耐用年数とし、残存価値をゼロとする定額法

ただし、一部の連結対象団体については自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっています。

イ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

・・・・・・・・通常の賃貸借取引に準じた会計処理を行っているため、資産として計上して

いません。

ただし、一部の連結対象団体についてはリース期間を耐用年数とし、残存価値をゼロとする 定額法によっています。

(5) 引当金の計上基準及び算定方法

① 投資損失引当金

平成30年度決算では該当がありません。

② 徴収不能引当金

未収金及び長期延滞債権については、過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

ただし、一部の連結対象団体においては、法人税法に規定する法定繰入率に基づく繰入限度額、 貸倒実績率等、又は個別に回収可能性を検討し、徴収不能見込額を計上しています。

長期貸付金については、個別に回収可能性を検討し、徴収不能見込額を計上しています。

③ 退職手当引当金

期末に自己都合により退職した場合に必要となる支給額を計上しています。 ただし、一部の連結対象団体においては、主として期末における退職給付債務及び年金資産の 見込み額に基づき計上しています。

④ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する 法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

⑤ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当、勤勉手当等及びそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(6) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引 (リース期間が1年以内のリース取引及びリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。)

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

イ ア以外のファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

ただし、一部の連結対象団体においては、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 連結資金収支計算書における資金の範囲

現金(手許現金及び要求払預金)及び現金同等物(容易に換金可能であり、かつ、価値変動が僅少なもので、3か月以内に満期日が到来する流動性の高い投資をいいます。ただし、一般会計等においては、札幌市資金管理方針において、歳計現金等の保管方法として規定した預金等としています。)なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含んでいます。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。
ただし、一部の連結対象団体(会計)については、税抜方式によっています。

(9) 連結対象団体(会計)の決算日が一般会計等と異なる場合の処理

決算日と連結決算日の差異が3か月を超えない連結対象団体については当該連結対象団体の決算 を基礎として連結手続を行っています。

- (10) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項
 - ① 物品及びソフトウェアの計上基準 物品については、取得価額又は見積価格が100万円以上の場合に資産として計上しています。 ソフトウェアについても物品の取扱いに準じています。
 - ② 資本的支出と修繕費の区分基準

資本的支出と修繕費の区分基準については、金額が60万円未満であるとき、又は固定資産の 取得価額等のおおむね10%相当額以下であるときに修繕費として処理しています。

2 重要な会計方針の変更等

- (1) 会計方針の変更 平成30年度決算では該当がありません。
- (2) 表示方法の変更 平成30年度決算では該当がありません。
- (3) 連結資金収支計算書における資金の範囲の変更 平成30年度決算では該当がありません。

3 重要な後発事象

- (1) 主要な業務の改廃 平成30年度決算では該当がありません。
- (2) 組織・機構の大幅な変更 平成30年度決算では該当がありません。
- (3) 地方財政制度の大幅な改正 平成30年度決算では該当がありません。
- (4) 重大な災害等の発生 平成30年度決算では該当がありません。

4 偶発債務

(1) 保証債務及び損失補償債務負担の状況 他の団体(会計)の金融機関等からの借入債務に対し、損失補償契約を行っています。

(単位:百万円)

団体(会計)名	確定債務額	履行すべき額が確定していない 損失補償債務等		総額	
		損失補償等引当金 計上額	貸借対照表 未計上額	下	
北	海道信用保証協会	-	462	9, 674	10, 136
	計	_	462	9, 674	10, 136

(2) 係争中の訴訟等

平成30年度決算では該当がありません。

5 追加情報

(1) 連結対象団体(会計)

连柏对家凹体(云可)			
団体(会計)名	区分	連結の方法	比例連結割合
国民健康保険会計	地方公営事業会計	全部連結	_
駐車場会計	地方公営事業会計	全部連結	_
介護保険会計	地方公営事業会計	全部連結	_
後期高齢者医療会計	地方公営事業会計	全部連結	_
病院事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_
中央卸売市場会計	地方公営企業会計	全部連結	_
軌道事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_
高速電車事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_
水道事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_
下水道事業会計	地方公営企業会計	全部連結	_
北海道市町村備荒資金組合	一部事務組合	比例連結	3. 68%
札幌広域圏組合	一部事務組合	比例連結	68. 43%
石狩西部広域水道企業団	一部事務組合	比例連結	29. 53%
北海道後期高齢者医療広域連合	広域連合	比例連結	33. 21%
札幌市立大学	地方独立行政法人	全部連結	_
(株)札幌振興公社	第三セクター等	全部連結	_
(公財)札幌国際プラザ	第三セクター等	全部連結	_
(一財)札幌勤労者職業福祉センター	第三セクター等	全部連結	_
(公財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	第三セクター等	全部連結	_
(一財)札幌産業流通振興協会	第三セクター等	全部連結	_
(一財)札幌市体育協会	第三セクター等	全部連結	_
(株)札幌ドーム	第三セクター等	全部連結	_
(株)札幌花き地方卸売市場	第三セクター等	全部連結	_
(一財) 札幌市交通事業振興公社	第三セクター等	全部連結	_
(公財)札幌市芸術文化財団	第三セクター等	全部連結	_
(一財)さっぽろ産業振興財団	第三セクター等	全部連結	_
(一財)札幌市職員福利厚生会	第三セクター等	全部連結	_
(公財)札幌市生涯学習振興財団	第三セクター等	全部連結	_
(公財)札幌市防災協会	第三セクター等	全部連結	_
(一財)札幌市水道サービス協会	第三セクター等	全部連結	_
(一財)札幌住宅管理公社	第三セクター等	全部連結	_
(一財)札幌市下水道資源公社	第三セクター等	全部連結	_
(一財)さっぽろ健康スポーツ財団	第三セクター等	全部連結	_
(公財)札幌市公園緑化協会	第三セクター等	全部連結	_
(公財)さっぽろ青少年女性活動協会	第三セクター等	全部連結	_
札幌市森林組合	第三セクター等	全部連結	_
札幌総合情報センター(株)	第三セクター等	全部連結	_
(株)札幌エネルギー供給公社	第三セクター等	比例連結	36. 00%
(株)札幌丘珠空港ビル	第三セクター等	比例連結	26. 10%
(公財)札幌市中小企業共済センター	第三セクター等	比例連結	50. 00%
(一財)札幌市環境事業公社	第三セクター等	比例連結	50. 00%
(株)札幌副都心開発公社	第三セクター等	比例連結	34. 50%

連結の方法は次のとおりです。

- ① 地方公営事業会計及び地方公営企業会計は、すべて全部連結の対象としています。
- ② 一部事務組合・広域連合は、各構成団体の経費負担割合等に基づき比例連結の対象としています。
- ③ 地方独立行政法人は、すべて全部連結の対象としています。

④ 第三セクター等は、出資割合等が50%を超える団体(出資割合等が50%以下であっても業務 運営に実質的に主導的な立場を確保している団体を含みます。)は、全部連結の対象としています。また、いずれの地方公共団体にとっても全部連結の対象とならない第三セクター等については、出資割合等や活動実績等に応じて、比例連結の対象としています。ただし、出資割合が25%未満であって、損失補償を付している等の重要性がない場合は、比例連結の対象としていない場合があります。

(2) 出納整理期間

地方自治法第235条の5に基づき、出納整理期間を設けられている団体(会計)においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。 なお、出納整理期間を設けていない団体(会計)と出納整理期間を設けている団体(会計)との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

- (3) 表示単位未満の取扱い
 - 百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。
- (4) 売却可能資産の範囲及び内訳は、次のとおりです。
 - ア 範囲

現に公用もしくは公共用に供されていない公有財産(一時的に賃貸している場合も含む)

イ 内訳

事業用資産 21,484 百万円

十地 21,484 百万円

平成31年3月31日時点における現在価値を記載しています。

<u>附属明細書</u>

- 1. 貸借対照表の内容に関する明細
- (1)資産項目の明細

①有形固定資産の明細

(単位:百万円)

①有炒回足貝座 奶	ツコ小山						(辛四・ログ) 1/
区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)
事業用資産	2,642,625	88,426	64,951	2,666,100	1,157,129	38,160	1,508,972
土地	662,479	3,163	8,094	657,548	-	-	657,548
立木竹	-	-	1	-	-	-	_
建物	1,158,911	60,009	1,359	1,217,561	689,566	25,428	527,995
工作物	755,810	7,455	1,810	761,455	465,537	12,355	295,918
船舶	3	-	-	3	2	1	1
浮標等	-	_	-	-	-	-	-
航空機	3,103	-	-	3,103	1,973	377	1,130
その他	1	51	1	51	51	0	0
建設仮勘定	62,319	17,748	53,687	26,379	-	_	26,379
インフラ資産	3,775,966	60,824	19,968	3,816,823	2,059,409	61,265	1,757,414
土地	478,757	4,522	2,910	480,368	-	-	480,368
 建物	145,546	1,717	335	146,928	83,482	3,250	63,445
工作物	3,094,513	36,633	2,676	3,128,470	1,975,926	58,015	1,152,544
その他	-	-	-	-	-	_	_
建設仮勘定	57,150	17,953	14,046	61,057	-	-	61,057
物品	485,113	14,403	10,151	489,365	342,297	17,439	147,068
合計	6,903,704	163,654	95,070	6,972,288	3,558,835	116,865	3,413,453

②有形固定資産の行政目的別明細 (単位:百万円)

区分	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	合計
事業用資産	555,897	605,973	69,484	84,281	63,449	20,938	108,951	1,508,972
土地	142,613	323,847	39,256	45,434	19,631	6,756	80,011	657,548
立木竹	-	-	-	_	-	_	_	-
建物	136,532	250,362	30,025	30,216	42,453	10,311	28,097	527,995
工作物	270,180	12,653	130	8,399	1,334	2,656	565	295,918
船舶	-	-	-	_	_	1	-	1
浮標等	-	-	-	_	_	_	-	-
航空機	-	-	-	_	_	1,130	-	1,130
その他	0	-	-	-	-	_	_	0
建設仮勘定	6,572	19,110	72	231	31	84	279	26,379
インフラ資産	1,240,711	3,215	_	513,221	37	_	229	1,757,414
土地	465,132	563	_	14,637	37	_	_	480,368
建物	20,985	2,652	-	39,805	-	_	4	63,445
工作物	698,521	_	-	453,797	-	_	226	1,152,544
その他	-	-	-	-	-	_	_	-
建設仮勘定	56,074	-	-	4,982	-	_	_	61,057
物品	53,332	7,128	3,160	79,234	1,770	2,067	375	147,068
合計	1,849,941	616,316	72,644	676,736	65,256	23,005	109,556	3,413,453

③投資及び出資金の明細

市場価格のあるもの(単位:百万円)

銘柄名	株数・口数など (A)	時価単価(円) (B)	貸借対照表計上額 (A)×(B) (C)	取得単価(円) (D)	取得原価 (A)×(D) (E)	評価差額 (C)-(E) (F)	(参考) 財産に関する 調書記載額
北海道瓦斯(株)	448,884	1,440	646	250	112	534	112
第一生命(株)	3,300	1,544	5	-	-	-	-
宮城県債 第14回1号	500,000	100	50	-	-	-	_
슴計			701		238	463	112

市場価格のないもののつち連結対象団体(会計)以外	N - XJ 9 のもの								ı	(単位:白万円)
相手先名	出資金額 (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A)-(H) (I)	(参考) 財産に関する 調書記載額
(一財)地域社会ライフプラン協会	2	2,345	51	2,294	134	1.5%	34	-	2	2
(一財)地方公務員安全衛生推進協会	2	5,252	23	5,229	134	1.5%	78	-	2	2
地方公共団体情報システム機構	2	36,297	31,084	5,213	134	1.5%	78	-	2	2
(株)ジェイコム札幌	24	17,156	8,219	8,937	8,800	0.3%	24	_	24	24
(一財)日本グラウンドワーク協会	0	6	1	6	3	4.0%	0	_	0	3
札幌大通まちづくり(株)	0	42	8	34	9	3.3%	1	_	0	0
札幌駅前通まちづくり(株)	0	195	73	123	10	3.0%	4	_	0	0
札幌国際エアカーゴターミナル(株)	30	1,163	123	1,040	1,000	3.0%	31	_	30	30
札幌駅総合開発(株)	181	44,720	20,120	24,600	8,000	2.3%	557	_	181	181
(株)北海道エアシステム	45	2,229	669	1,560	542	8.3%	129	_	45	76
地方公共団体金融機構	203	24,589,199	24,294,008	295,191	16,602	1.2%	3,609	-	203	-
(株)日本宝くじシステム	2	838	619	219	134	1.5%	3	_	2	2
(株)北海道曹達	2	9,926	2,653	7,272	1,225	0.2%	14	_	2	2
札幌みらい中央青果(株)	40	4,453	2,943	1,510	460	8.7%	131	_	40	0
(公財)北海道暴力追放センター	200	1,644	3	1,642	1,500	13.3%	219	_	200	200
(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構	1	900	580	320	100	0.5%	2	_	1	1
(公財)北海道文学館	5	132	18	114	30	16.7%	19	_	5	5
(公財)ツール・ド・北海道協会	5	653	1	652	642	0.8%	5	-	5	5
(株)コンサドーレ	1	1,867	1,192	675	1,664	0.0%	0	_	1	30
(一財)さっぽろシュリー	1	75	15	60	3	16.7%	10	_	1	1
(公財)北海道障がい者スポーツ協会	2	24	11	14	9	16.7%	2	_	2	2
(公財)北海道精神保健推進協会	10	648	51	598	50	20.0%	120	_	10	10
(株)北海道はまなす食品	10	599	327	272	100	10.0%	27		10	10
(公財)札幌がんセミナー	10	330	0	330	308	3.2%	11	_	10	10
(公財)北海道健康づくり財団	464	4,463	167	4,296	4,120	11.3%	484	-	464	464
(公社)北海道私学振興基金協会	15	6,730	2,600	4,130	622	2.5%	102	-	15	15
(一財)地域総合整備財団	150	11,604	34	11,570	10,750	1.4%	161	-	150	150

市場価格のないもののうち連結対象団体(会計)以外に対す	するもの	·				ı			1	(単位:百万円)
相手先名	出資金額 (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)ー(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A)-(H) (I)	(参考) 財産に関する 調書記載額
(一財)地域活性化センター	5	4,371	144	4,227	2,746	0.2%	8	-	5	5
(株)札幌都市開発公社	123	6,394	2,750	3,645	520	23.7%	862	-	123	123
北海道信用保証協会	147	799,994	724,038	75,956	18,274	0.8%	613	-	147	147
(株)北海道トラックターミナル	50	3,497	2,095	1,402	300	16.7%	234	-	50	50
(株)北海道ソフトウェア技術開発機構	4	664	34	631	100	4.2%	27	-	4	40
(株)札幌リゾート開発公社	200	2,661	944	1,717	1,020	19.6%	337	-	200	200
(株)さっぽろテレビ塔	34	943	503	440	100	33.9%	149	-	34	34
(一財)北海道勤労者信用基金協会	28	43,839	42,389	1,450	700	3.9%	57	-	28	28
(公財)北海道農業公社	0	74,694	63,496	11,197	254	0.1%	9	-	0	0
(株)北海道畜産公社	71	10,021	5,079	4,942	4,798	1.5%	73	-	71	71
北海道農業信用基金協会	2	447,591	418,723	28,868	20,445	0.0%	2	-	2	2
(公社)北海道青果物価格安定基金協会	15	1,523	179	1,343	179	8.4%	113	-	15	15
(公財)産業廃棄物処理事業振興財団	30	7,576	1,529	6,047	6,129	0.5%	30	-	30	0
北海道地域暖房(株)	50	2,258	1,424	835	800	6.3%	52	-	50	50
(株)北海道熱供給公社	600	12,544	7,068	5,476	3,025	19.8%	1,086	-	600	600
(一財)道路管理センター	28	3,799	2,012	1,787	521	5.4%	96	-	28	28
(一財)公園財団	30	6,041	3,647	2,394	1,016	3.0%	71	-	30	30
(公財)河川財団	10	30,922	561	30,361	270	3.7%	1,124	-	10	0
(一財)河川情報センター	5	3,207	1,245	1,963	520	1.0%	19	-	5	C
(公財)リバーフロント研究所	10	1,930	323	1,607	542	1.8%	30	-	10	10
(一財)砂防フロンティア整備推進機構	1	3,191	737	2,454	400	0.3%	6	-	1	1
(一財)石狩川振興財団	0	561	102	460	30	1.0%	5	-	0	C
(一財)高齢者住宅財団	10	1,735	420	1,315	1,602	0.6%	8	-	10	10
北海道住宅供給公社	-	26,587	36,445	-9,858	30	0.0%	-	-	-	6
(一財)建築コスト管理システム研究所	1	1,783	216	1,567	334	0.3%	5	-	1	1
(公財)北海道学校保健会	1	207	0	207	203	0.5%	1	-	1	1
(財)札幌市学校給食会	10	572	295	277	125	8.0%	22	_	10	10
その他	93	-	-	-	-	-	-	-	93	-
合計	2,965							-	2,965	2,689

④基金の明細

(単位:百万円)

種類	現金預金	有価証券	土地	その他	合計 (貸借対照表)
減債基金	I	210,582	I	4,998	215,581
財政調整基金	I		I	20,090	20,090
その他	22,214	16,792	47,271	77,463	163,740
合計	22,214	227,374	47,271	102,551	399,410

区分

2,432

(参考)

貸付金計

短期貸付金

貸借対照表計上額 徴収不能引当金

317

			241E-11		
第三セクター等	308	-	32	-	339
(株)コンサドーレ事業費貸付金	300	-	30	_	330
(一財)さっぽろシュリー運営費貸付金	8	-	2	I	9
その他の貸付金	1,808	_	285		2,093
アイヌ住宅建築費貸付金	77	-	15	I	93
応急救護資金貸付金	233	_	_	I	233
長期生活支援資金貸付金	198	-	-	I	198
身体障害者自立更正促進資金貸付金	30	_	_	ı	30
寡婦福祉資金貸付金	41	_	6	I	47
母子福祉資金貸付金	843	_	114	ı	958
父子福祉資金貸付金	4	_	0	I	4
地域総合整備資金貸付金	365	_	48	ı	413
農商工連携ファンド貸付金	_	_	100		100
札幌市災害住宅補修資金貸付	5	_	1	_	7
会員貸付金	12	-	_	-	12

長期貸付金

貸借対照表計上額 徴収不能引当金

2,115

合計

⑥長期延滞債権の明細	(単位:百万円)

り長朔延滞頃権の明神		(単位:日万円)
相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能 引当金計上額
【貸付金】		
アイヌ住宅建築費貸付金	383	9
母子福祉資金貸付金	449	0
その他	88	6
小計	920	16
【未収金】		
税等未収金	2,034	252
市税	2,034	252
その他の未収金	4,741	161
諸収入(貸付金を除く)	4,398	144
その他	342	18
小計	6,775	413
一般会計等 合計	7,694	429
国民健康保険事業	2,624	917
介護保険事業	375	161
後期高齢者医療	126	51
病院事業	92	92
水道事業	11	10
下水道事業	0	0
小計	3,229	1,231
全体会計 合計	10,923	1,660
北海道後期高齢者医療広域連合	49	1
(公財)札幌市中小企業共済センター	0	0
(一財)札幌市職員福利厚生協会	3	5
小計	52	6
連結会計 合計	10,976	1,666

⑦未収金の明細 (単位:百万)	

⑦未収金の明細		(単位:百万円)
相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能 引当金計上額
【貸付金】		
アイヌ住宅建築費貸付金	11	0
母子福祉資金貸付金その他	30	0
小計	42	0
【未収金】		
税等未収金	1,514	187
市税	1,514	187
その他の未収金 諸収入(貸付金を除く)	1,152 1,021	25
その他	131	9
小計	2,665	221
一般会計等 合計	2,707	221
国民健康保険事業	2,337	1
介護保険事業	1,010	_
後期高齢者医療	149	_
中央卸売市場市場	34	
病院事業	3,469	14
軌道事業	143	
高速電車事業	2,885	
水道事業	4,010	49
下水道事業	3,635	130
小計	17,672	194
全体会計 合計	20,379	415
北海道後期高齢者医療広域連合	37	_
石狩西部広域水道企業団	80	_
札幌市立大学	148	-
札幌市森林組合	14	0
(公財)札幌国際プラザ	14	-
(公財)PMF組織委員会	1	-
(公財)札幌市芸術文化財団	119	-
(公財)札幌市生涯学習振興財団	8	_
(公財)札幌市防災協会	17	_
(公財)札幌市公園緑化協会	42	
(公財)さっぽろ青少年女性活動協会	180	
(公財)札幌市中小企業共済センター	136	1
(一財)札幌勤労者職業福祉センター	19	
(一財)札幌産業流通振興協会	6	_
(一財)札幌市交通事業振興公社	302	_
(一財)さっぽろ産業振興財団	27	
(一財)札幌市職員福利厚生協会	10	_
(一財)札幌市水道サービス協会	143	_
(一財)札幌住宅管理公社	113	
(一財)札幌市下水道資源公社	179	-
(一財)さっぽろ健康スポーツ財団	754	-
(一財)札幌市環境事業公社	388	2
㈱札幌振興公社	161	-
㈱札幌ドーム	576	-
㈱札幌花き地方卸売市場	11	0
㈱札幌総合情報センター	1,921	
	24	
(株札幌エネルギー供給公社 1400円 14		
(株) 村幌丘珠空港ビル	3	
㈱札幌副都心開発公社	107	
小計	5,537	3
連結会計 合計	25,916	418

(2)負債項目の明細

①地方債(借入先別)の明細

(単位:百万円)

	1 To 1/1/1/14									(十四: 日/31 3/
種類	地方債残高	うち1年内 償還予定	政府資金	地方公共団体 金融機構	市中銀行	その他の 金融機関	市場公募債	うち 共同発行債	うち 住民公募債	その他
【通常分】	1,288,518	89,163	203,448	260,581	188,142	23,972	606,775	115,364	10,483	5,569
一般公共事業	646,074	48,816	128,153	218,773	147,301	12,803	139,044	21,207	10,483	-
公営住宅建設	40,556	2,614	2,031	438	2,643	-	35,445	10,134	-	_
災害復旧	2,054	116	2,054	_	-	-	_	_	-	_
教育•福祉施設	96,137	6,341	5,462	_	7,997	4,672	78,007	12,318	-	-
一般単独事業	410,512	23,948	39,500	28,384	12,629	6,261	323,243	57,939	-	495
その他	93,185	7,328	26,249	12,986	17,572	236	31,037	13,767	-	5,074
【特別分】	626,552	15,839	1,373	-	67,388	15,847	538,854	195,125	-	3,091
臨時財政対策債	594,362	12,021	1,373	-	67,388	15,847	508,837	185,141	-	917
減税補てん債	19,344	134	0	_	0	0	19,344	6,442	-	_
退職手当債	-	_	-	_	-	-	-	_	-	=
その他	12,847	3,684	-	-	-	-	10,673	3,542	-	2,174
合計	1,915,070	105,002	204,821	260,581	255,530	39,819	1,145,629	310,489	10,483	8,660

②地方債(利率別)の明細

(単位:百万円)

地方債残高	1.5%以下	1.5%超 2.0%以下	2.0%超 2.5%以下	2.5%超 3.0%以下	3.0%超 3.5%以下	3.5%超 4.0%以下	4.0%超
1,915,070	1,364,553	221,110	253,837	11,352	14,258	14,129	35,831

③地方債(返済期間別)の明細

(単位:百万円)

地方債残高	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超 15年以内	15年超 20年以内	20年超
1,915,070	105,002	122,548	99,532	101,939	115,229	526,381	390,101	262,620	191,717

④特定の契約条項が付された地方債の概要

特定の契約条項が 付された地方債残高	契約条項の概要

区分	前年度末残高	本年度増加額	本年度	本年度末残高	
区刀	<u> </u>	本 平 及 培 加	目的使用	その他	本 中及不然同
徴収不能引当金	2,540	1,897	2,350	2	2,085
損失補償等引当金	1,570	196	1,303	_	462
退職手当引当金	153,652	10,576	13,899	-	150,329
賞与等引当金	13,361	13,880	12,901	_	14,340
合計	171,123	26,549	30,454	2	167,215

2. 行政コスト計算書の内容に関する明細(1)補助金等の明細

(単位:百万円)

(1/開助並みの労禍				
区分	名称	相手先	金額	支出目的
	南2西3南西地区再開発事業費補助金	南2西3南西地区市街地再開発組合	1,835	南2西3南西地区再開発事業に対する補助
	認定こども園整備補助金	認定こども園(幼保連携型認定こども園整備)	1,624	認定こども園整備に対する補助
	苗穂駅移転橋上化事業負担金	北海道旅客鉄道株式会社	1,073	苗穂駅移転橋上化事業に係る負担金
他団体への公共施設等整備補助金等 (所有外資産分)	私立保育所整備等補助金	私立保育所(保育所整備)	1,058	私立保育所整備に対する補助
WITH XXXX	国直轄事業負担金	国	732	国直轄事業に係る負担金
	その他		2,519	
	計		8,841	
	後期高齢者療養給付費負担金	_	273,353	北海道後期高齢者医療広域連合の療養給付費に対する交付金
	介護・介護予防サービス費	_	120,038	介護保険会計の介護・介護予防サービス費に対する交付金
	療養給付費	_	111,756	国民健康保険会計の療養給付費に対する交付金
	事業費納付金	北海道	49,385	国民健康保険会計の北海道に対する負担金
その他の補助金等	敬老優待乗車証交付事業負担金	札幌市交通事業管理者 ほか	4,562	敬老優待乗車証交付事業に係る負担金
	私立保育所等補助金	私立保育所(運営等) ほか	2,801	私立保育所運営等に対する補助
	障がい者交通費助成負担金	_	2,750	障がい者交通費助成に係る負担金
	その他		54,211	
	計		618,856	
合計			627,696	

3. 純資産変動計算書の内容に関する明細

(1)財源の明細 (単位:百万円)

(1)財源の明刹			出海の中央	(単位:百万円)
会計	区分	市税	財源の内容	<u>金額</u> 325,838
		地方譲与		
		利子割交		5,422
		配当割交		514
			凹 並 渡所得割交付金	444
				313
			所得割交付金 時本 <i>什</i> 会	
		所得割臨		3,368
		地方消費		39,611
	彩巾ケ		利用税交付金 	85
	税収等		得税交付金 	1,148
		軽油引取		7,746
40.4=1			施設等所在市町村助成交付金	56
一般会計 		地方特例		1,673
		地方交付		104,611
		交通安全対策特別交付金		645
		分担金及	び負担金 	5,260
		寄附金		677
		繰入金		91
		小計		497,882
	国県等補助金	助金	国庫支出金	11,603
			道支出金	369
		経常的補	国庫支出金	208,189
		助金 	道支出金	48,737
		小計		268,898
			合計	766,780
 特別会計	税収等			296
1979 X 11	国県等補助金			_
一般会計等	税収等	498,178		
単純合計	国県等補助金	268,898		
护 狐:坐士	税収等			△ 265
相殺消去	国県等補助金			-
	税収等	497,912		
 一般会計等	国県等補助金	268,898		
		—————————————————————————————————————		766,811
八尚古来合計	 税収等			204,906
公営事業会計 公営企業会計	国県等補助金			195,186
	税収等			
│ 全体会計 │ 単純合計				702,818
一一个吃口口	国県等補助金			464,084

(単位:百万円)

			(単位:日77円/
会計	区分	財源の内容	金額
│ │ 相殺消去	税収等		△ 80,711
竹权府五	国県等補助金		_
	税収等		622,107
全体会計	国県等補助金		464,084
		全体会計 合計	1,086,191
連結対象団体	税収等		157,529
建帕对 家凹体	国県等補助金		124,042
連結会計	税収等		779,636
単純合計	国県等補助金		588,126
相殺消去	税収等		△ 49,843
他权 用五	国県等補助金		_
	税収等		729,792
連結会計	国県等補助金		588,126
		連結会計 合計	1,317,919

-88-

(2)財源情報の明細 (単位:百万円)

E /\	小 奶		内	訳	
区分	金額	国県等補助金	地方債	税収等	その他
純行政コスト	1,325,692	256,926	55,916	488,834	524,015
有形固定資産等の増加	119,374	11,972	38,810	6,850	61,742
貸付金・基金等の増加	148,299	-	128	2,252	145,919
その他	83,447	-	-	-	83,447
合計	1,676,812	268,898	94,854	497,936	815,124

4. 資金収支計算書の内容に関する明細

(1)資金の明細	(単位:百万円)
	\

<u> </u>	(-
種類	本年度末残高
歳計現金	7,998
歳計外現金	4,163
特別会計等現金預金	49,135
外郭団体等現金預金	22,665
合計	83,961

5. 事業別行政コスト計算書

(1) 事業別行政コスト計算書作成の目的

札幌市では、行政活動にかかるコスト等を示すため、発生主義の考えに基づき、 行政コスト計算書などの財務書類を作成し、公表しています。行政コスト計算書の 特徴は、引当金繰入や減価償却費といった、従来の自治体の現金主義会計では見え ないコストを含めて把握することができる点にあります。

そこで、市民の皆様に身近なサービスを提供している事業等を抽出し、この手法 を用いて以下の観点から分析を行いました。

- ・ 人件費や現金収支を伴わないコスト (減価償却費や引当金繰入など) を含めた、事業に要するコストの全体像を把握する。
- ・ 事業に関するコストと、関連する収入を示すことにより、費用と収益の関係を 把握する。
- ・ 事業にかかる受益と負担の関係や、市税等の一般財源の充当状況を明らかにする。
- ・ 事業において提供するサービスのコストを、「市民1人あたり」など実感の湧く単位で提示する。
 - ※人口は平成31年4月1日時点の住民基本台帳による(1.953.883人)

(2)作成基準

作成に当たっては、原則「統一的な基準」における一般会計等の行政コスト計算書の作成方法をもとにしています。このため、算出したコストには、減価償却費や引当金繰入など、現金主義会計はない項目が含まれていることから、市の決算額や、他の資料で見られる「市民1人あたりコスト」などとは異なる考え方で作成されたものであり、数字が異なる場合があることにご留意願います。

また、市民の皆様への分かりやすさを重視し、市の事業区分では複数の事業を、統合して1つの事業としている(「除雪事業」における「道路除雪費」や「歩道除雪費」など)ほか、「関連収入」について、一般会計等の行政コスト計算書では使用料及び手数料、その他のみを「経常収益」としていますが、事業別行政コスト計算書では、その他の事業に関連する収入も表示しています。

広報誌等作成業務

市民の皆さまに市の情報をお知らせするため、広報誌「広報さっぽろ」などを発行しています。広報さっぽろは市政の方針や事業の説明など全市に共通する内容のほか、各区の情報も掲載し、毎月全世帯にお届けしています。





◎広報さっぽろの概要

- 市のまちづくりの方針や事業の説明、市からのお知らせなどを掲載しています。
- 後ろ6ページは「区民のページ」として、 区ごとの話題や情報を掲載しています。
- 毎月10日までに町内会の協力などによりご家庭にお届けしています。

◎発行状況

- 規格 : A4判32ページ

• 発行回数 : 毎月1回

• 発行部数 : 12,542,340 部/年

(平成30年度実績)

※札幌市HPでも広報誌などをご覧いただけます。 http://www.city.sapporo.jp/somu/koho-shi/

• そのほか、イベント情報をまとめた冊子も毎月1回作成し、区役所や郵便局などで配布しています。

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 広報誌1部あたりのコスト 平成30年度 平成29年度 349円 (358円)

297円 (300円)

54円 (56円)



	(単位:千円)
	平成30年度
行政コスト	680,991
人や物に係る費用	680,855
人件費	183,013
物件費等	497,842
a 物件費	492,617
b 維持補修費	131
c 減価償却費	5,094
補助金などの支出	30
補助金等	30
社会保障給付	0
その他の行政コスト	106
経常収益	680,991
使用料・手数料	0
特定財源(諸収入)	100,583
一般財源(市税等)	580,408

札幌市コールセンター運営業務

札幌市の制度や手続き、施設、行事、公共交通案内について市民の皆さまからの問い合わせに対応することにより、市民サービスの向上などに努めています。



◎概要

・平成15年4月に全国で初めて札幌市が開始したサービスです。電話やFAX、Eメールでの問い合わせに対応しています。

【電話】 011-222-4894

(ツーじる しやくしょ)

[FAX] 011-221-4894

【開設時間】 8:00~21:00 (年中無休)

◎対応状況(30年度実績)

•対応件数:145,319件

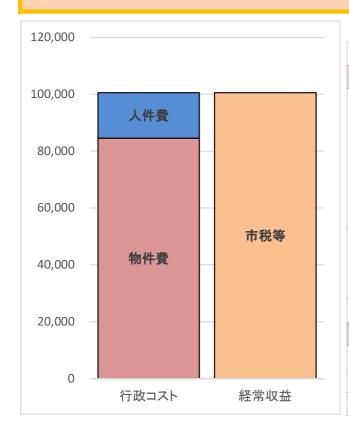
※市民の皆さまからの問い合わせ対応 だけでなく、「よくある質問」をホームペー ジで検索できるようにしているほか(よく ある質問検索サービス)、職員間の情報 共有にも役立てています。

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 対応1件あたりのコスト 平成30年度 平成29年度

51円 (51円)

51円 (51円)

692円 (622円)



	(単位:千円)
	平成30年度
行政コスト	100,565
人や物に係る費用	100,565
人件費	16,015
物件費等	84,550
a 物件費	84,550
b 維持補修費	0
c 減価償却費	0
補助金などの支出	0
補助金等	0
社会保障給付	0
その他の行政コスト	0
経常収益	100,565
使用料・手数料	0
特定財源(国・道の補助金等)	0
一般財源(市税等)	100,565

徴税業務

まちづくりを進めるための大切な財源である 市税を確保するために、市役所や市内の5市 税事務所で課税・徴収業務を行っています。また、税に関する証明発行業務も行っています。



◎税目別収入額と収入率

(千円、%)

	30年度決算	収入率	前年度 収入率
個人市民税	133,592,737	98.1	97.3
法人市民税	29,606,119	99.2	99.1
固定資産税	112,542,255	99.3	99.1
都市計画税	24,065,453	99.3	99.1
その他の税	26,058,436	99.4	99.3
合計	325,865,000	98.8	98.5

◎税の窓口

市税に関する手続きは、各市税事務所で 受け付けています。各市税事務所の担 当区は下表のとおりです。

中央市税事務所	中央区
北部市税事務所	北区•東区
東部市税事務所	白石区•厚別区
南部市税事務所	豊平区・清田区・南区
西部市税事務所	西区·手稲区

※給与からの特別徴収による個人市・道民税、法 人市民税、固定資産税(償却資産分)、軽自動車 税、市たばこ税、入湯税、事業所税に関する申告・ 申請、課税内容の確認等は中央市税事務所が市 内全域を担当します。

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 税収1万円あたりの徴税コスト 平成30年度 平成29年度

3,741円 (3,781円)

2,002円 (2,039円)

224円 (252円)

(単位:千円)

8,000,000		
7,000,000		
6,000,000	_	国・道の
5,000,000	人件費	補助金等
4,000,000	八叶 真	
3,000,000		
2,000,000		市税等
1,000,000	物件費	
0	その他	
	行政コスト	経常収益

	(平位:111/
	平成30年度
行政コスト	7,308,947
人や物に係る費用	6,907,466
人件費	5,530,207
物件費等	1,377,259
a 物件費	1,367,426
b 維持補修費	1,830
c 減価償却費	8,004
補助金などの支出	54,571
補助金等	54,571
社会保障給付	0
その他の行政コスト	346,911
経常収益	7,308,947
使用料・手数料	82,067
特定財源(国・道の補助金等)	3,316,131
一般財源(市税等)	3,910,750

戸籍住民窓口業務

出生・婚姻時の戸籍の届出、引越し時の住 民異動届、住民票・印鑑証明など各種証明書 の発行、印鑑登録など市民の皆さまにとって 身近な手続き業務を行っています。



◎人口·世帯数の状況(H31.4.1現在)

住基人口:1,953,883人 住基世帯数:1,061,359世帯 外国人住民数:13,413人

◎主な証明発行手数料

住民票:1通350円

戸籍謄本、戸籍抄本:1通450円 印鑑登録証明書:1通350円 ◎平成30年度届出•証明発行件数

	戸籍関係	104,966 件
届	住基台帳関係	204,529 件
	印鑑登録	91,136 件
出	マイナンバー関係	199,638 件
	電子証明書関係	68,726 件
	戸籍証明	543,317 件
訨	住基関係証明	1,245,330 件
明	印鑑証明	504,246 件
	自動車臨時運行許可	10,325 件
	合 計	2,972,213 件

市民1人あたりの年間行政コスト市民1人あたりの市税等の年間投入額届出・証明証1件あたりのコスト

平成30年度 平成29年度

1,717円 (1,681円)

1,172円 (1,186円)

1,129円 (1,076円)

4,000,000		
3,500,000		
3,000,000	_	使用料•手数料
2,500,000	_	国-道の補助金等
2,000,000	人件費	
1,500,000	_	
1,000,000	_	市税等
500,000	物件費	_
0	補助金等	
	行政コスト	経常収益

	(単位:千円)
	平成30年度
行政コスト	3,355,624
人や物に係る費用	3,201,681
人件費	2,833,741
物件費等	367,940
a 物件費	304,571
b 維持補修費	693
c 減価償却費	62,675
補助金などの支出	152,755
補助金等	152,755
社会保障給付	0
その他の行政コスト	1,189
経常収益	3,355,624
使用料・手数料	764,494
特定財源(国・道の補助金等)	302,038
一般財源(市税等)	2,289,092

体育施設運営管理業務

利用者が安心して快適に施設を利用できる よう、施設の修繕及び備品の更新等を行って います。



写真撮影 佐々木育弥

◎施設数

体育館	12	施設
温水プール	8	施設
野球場・サッカー場	6	施設
庭球場	6	施設
ジャンプ競技場	4	施設
スケート場・カーリング場	5	施設
その他屋内・屋外競技場	5	施設
スポーツ交流施設(つどーむ)	1	施設
藤野野外スポーツ交流施設(Fu's)	1	施設
札幌ドーム	1	施設

②主な施設の30年度実績(単位:日、人)延開館日数総利用者数体育館3,7021,769,665温水プール2 276782 468

	- IN 13	11.0 1 37 10 11 271
体育館	3,702	1,769,665
温水プール	2,276	782,468
野球場・サッカー場	1,016	362,235
ジャンプ競技場	1,024	547,726
スポーツ交流施設 (つどーむ)	324	1,194,288
藤野野外スポーツ交 流施設(Fu's)	272	791,282
札幌ドーム	360	2,796,612

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額

平成30年度

平成29年度

3,350円

(3,241円)

3,106円

(2,987円)



(単位:千円) 平成30年度

	平成30年度
行政コスト	6,545,420
人や物に係る費用	5,822,271
人件費	118,178
物件費等	5,704,094
a 物件費	3,341,594
b 維持補修費	480,238
c 減価償却費	1,882,262
補助金などの支出	109,161
補助金等	109,161
社会保障給付	0
その他の行政コスト	613,988
経常収益	6,545,420
使用料・手数料	96,346
特定財源(基金繰入金等)	380,217
一般財源(市税等)	6,068,857

火葬場運営管理業務

亡くなられた方の火葬のほか、火葬を安全に行うための火葬炉や施設全般の維持管理、また、墓地等にお骨を納めるときに必要な火葬済証明書の発行などの火葬に関する業務を行っています。





◎火葬場の概要

里塚斎場

供用開始年月:昭和59年7月

火葬炉数:30炉

火葬能力:18,000件/年

山口斎場

供用開始年月:平成18年4月

火葬炉数:29炉

火葬能力:21,750件/年

◎平成30年度火葬件数

里	市民	10,084 件
	市民以外	806 件
塚	小計	10,890 件
Ш	市民	9,196 件
	市民以外	728 件
	小計	9,924 件
	合計	20,814 件

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 火葬1件あたりのコスト 平成30年度 平成29年度

809円 (812円)

618円 (622円)

75,947円 (77,365円)



	(単位:千円)
	平成30年度
行政コスト	1,580,758
人や物に係る費用	1,557,424
人件費	84,717
物件費等	1,472,707
a 物件費	1,263,512
b 維持補修費	1,925
c 減価償却費	207,270
補助金などの支出	13
補助金等	13
社会保障給付	0
その他の行政コスト	23,321
経常収益	1,580,758
使用料・手数料	373,532
特定財源(諸収入)	5
一般財源(市税等)	1,207,221

児童会館運営管理業務

児童の放課後の居場所をつくることや、異年齢集団での遊びを通して地域における交流を一層深めることによって、児童の校外(放課後)生活を豊かにすることを目的に、児童会館、ミニ児童会館を運営しています。



◎児童会館概要

施設数と配置方針

●児童会館 : 107 館

※ 1中学校区に1会館を基本

●ミ二児童会館 : 96 館

※ 小学校区内に児童会館が ない地域

●放課後子ども教室 : 5 館

※ モデル事業

◎平成30年度実績

(単位:館、日、人)

	館数	延開館日数	延利用者数
児童会館	107	31,223	2,546,439
ミニ児童会館	96	27,970	1,517,691
放課後子ども教室	5	208	60,480
合計	208	59,401	4,124,610

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 利用者1人あたりのコスト 平成30年度 平成29年度

2,830円 (2,636円)

1,841円 (1,600円)

1,354円 (1,274円)



	(単位:千円)
	平成30年度
行政コスト	5,530,019
人や物に係る費用	5,516,500
人件費	68,684
物件費等	5,447,816
a 物件費	5,174,365
b 維持補修費	25,669
c 減価償却費	247,782
補助金などの支出	1,351
補助金等	1,351
社会保障給付	0
その他の行政コスト	12,168
経常収益	5,530,019
使用料・手数料	366
特定財源(国・道の補助金等)	1,933,529
一般財源(市税等)	3,596,124

公立保育所等運営管理業務

子育て支援の中心的役割を担い、保育機能に加えて子育てサロンをはじめとするさまざまな子育て支援機能をもつ区保育・子育て支援センターや認定こども園にじいろのほか、各公立保育園を運営しています。



◎施設数

●公立保育所 17 施設

●区保育・子育て 支援センター 7 施設

●認定こども園

1 施設

※公設民営保育園を含む

◎30年度実績

(単位:日、人)

	延開館 日数	入所児数	子育てサロン 延利用者数
公立保育所	4,380	1,226	_
区保育・子育て 支援センター	2,293	723	108,568
認定こども園	292	94	11,606
合計	6,965	2,043	120,174

※入所児数は4/1時点の人数

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 入所児1人あたりに係るコスト 平成30年度 平成29年度

3,296円 (3,506円)

2,092円 (2,292円)

315万円 (351万円)

(畄位:壬四)



	(单位:十円)
	平成30年度
行政コスト	6,439,981
人や物に係る費用	4,370,148
人件費	3,682,296
物件費等	687,853
a 物件費	590,429
b 維持補修費	8,812
c 減価償却費	88,611
補助金などの支出	2,044,969
補助金等	34,813
社会保障給付	2,010,157
その他の行政コスト	24,864
経常収益	6,439,981
使用料・手数料	2,149,440
特定財源(国・道の補助金等)	202,581
一般財源(市税等)	4,087,961

清掃業務

清掃業務では、ごみの収集と処理、清掃工場および埋立処理場などの運営管理、資源物のリサイクル、清掃事務所や清掃車両の管理など、ごみの処理全般に関することを行っています。



◎30年度家庭ごみ収集実績 (トン)

	燃やせるごみ	248,572
	燃やせないごみ	16,213
	大型ごみ	11,768
家	びん・缶・ペットボトル	33,677
庭 容器包装プラスチック	容器包装プラスチック	29,685
み	雑がみ	22,392
	枝・葉・草	19,281
	その他	4,311
	家庭ごみ合計	385,899
事業ごみ(市民の自己搬入を含む)		220,403

◎30年度1世帯あたり家庭ごみ量

···364 kg/世帯

◎30年度家庭ごみ1トンあたり収集・処理原価(円)

	収集	処理	合計
燃やせるごみ	17,255	17,759	35,014
燃やせないごみ	47,253	32,827	80,080
大型ごみ	30,857	49,420	80,277
びん・缶・ペットボトル	36,178	31,552	67,730
容器包装プラスチック	28,740	13,004	41,744
雑がみ	19,187	27,857	47,044
枝∙葉∙草	9,551	11,341	20,892
家庭ごみ全体	21,377	21,287	42,664

◎家庭ごみ処理手数料

燃やせるごみ・燃やせないごみ 2円/リットル 大型ごみ 200~1,800円(品目による)

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 1世帯あたりの家庭ごみ年間収集・処理コスト

平成30年度 平成29年度

10,455円 (11,466円)

5,164円 (6,183円)

15,512円 (15,894円)



(単位:千円	
	平成30年度
行政コスト	20,427,203
人や物に係る費用	20,427,203
人件費	5,596,491
物件費等	14,830,712
a 物件費	12,665,347
b 維持補修費	243,408
c 減価償却費	1,921,957
補助金などの支出	0
補助金等	0
社会保障給付	0
その他の行政コスト	0
経常収益	20,427,203
使用料・手数料	7,794,731
特定財源(諸収入等)	2,542,849
一般財源(市税等)	10,089,623

円山動物園運営管理業務

円山動物園は、子どもから高齢者まで、多くの人々が集う市民のための身近な環境教育施設です。動物の行動を間近で観察したり、飼育員が動物の生態を解説する「ドキドキ体験」、夜の動物園を飼育員と探検するプレミアムツアーなど、イベントも開催しています。





◎円山動物園の概要

敷地面積 224,780㎡ 収容動物 169種939点

営業時間 3/1~10/31 9:30~16:30

11/1~2月末 9:30~16:00

入園料 大人 800円/人

(30名以上の団体 720円/人)

高校生 400円/人、中学生以下無料

年間パスポート 2,000円/人 ※入園料は令和2年度の金額です。

◎平成30年度入園者状況

	パスポート入園	199,155人
有	一般	331,482人
料	団体	50,338人
	(小計)	580,975人
寸	大人	16,673人
体	中学生	4,151人
無	小学生	27,615人
料	幼児	42,078人
個人無料		338,193人
合 計		1,009,685人

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 入園者1人あたりのコスト 平成30年度 平成29年度

871円 (815円)

596円 (576円)

(畄位:壬四)

1,686円 (1,955円)



	(単位:十円)
	平成30年度
行政コスト	1,702,494
人や物に係る費用	1,664,581
人件費	490,714
物件費等	1,173,867
a 物件費	642,417
b 維持補修費	137,247
c 減価償却費	394,204
補助金などの支出	906
補助金等	906
社会保障給付	0
その他の行政コスト	37,006
経常収益	1,702,494
使用料・手数料	315,352
特定財源(諸収入等)	223,102
一般財源(市税等)	1,164,039

放置自転車対策業務

自転車の乗り入れの多い都心部や地下鉄・ JR駅周辺で自転車が放置され、通行を妨げる ことなどへの対策として、放置自転車を撤去・ 保管し、一定の費用を徴収して利用者へ返還 するなどの業務を行っています。





◎業務概要

[撤去対象]

- ・路上に放置された自転車
- ・駅周辺駐輪場内に長期駐輪されて いる自転車
- ・有料駐輪場に不正に駐輪している 自転車 など

[撤去台数]

(30年度実績)

•自転車

17,140 台

・原動機付自転車 45 台

計 17.185 台

[撤去後の保管場所]

•琴似保管場所、桑園保管場所、北郷保管 場所、北1東15保管場所 など

[利用者への返還手続き]

各保管場所において、鍵や防犯登録番号など により確認の上、撤去費用を徴収して返還

《撤去費用》

路上放置された自転車 2.000 円 路上放置された原動機付自転車 4,000 円

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 撤去1台あたりのコスト

平成29年度 平成30年度

39円

(35円)

33円

(31円)

(単位:千円)

4.390円

(4.098円)



	平成30年度
行政コスト	75,438
人や物に係る費用	75,438
人件費	30,704
物件費等	44,734
a 物件費	44,734
b 維持補修費	0
c 減価償却費	0
補助金などの支出	0
補助金等	0
社会保障給付	0
その他の行政コスト	0
経常収益	75,438
使用料・手数料	0
特定財源(諸収入)	10,380
一般財源(市税等)	65,058

道路等維持管理業務

道路利用者の安心・安全を確保するため、傷んでいる車道や歩道を補修したり、道路付帯施設(側溝、立体交差、橋りょうなど)の補修を行っています。





◎道路の概要(平成30年4月1日時点)

.幌市の道路実延長	5,822.42 km
∙高速自動車道	38.00 km
•一般国道	152.26 km
•道道	239.82 km
(主要道道)	138.92 km
(一般道道)	100.90 km
•市道	5,280.79 km
(主要道道)	56.94 km
(一般道道)	5,223.85 km
·自動車·歩行者専用道	111.55 km

◎市道の概要(平成30年度)

道路管理延長	5,521 km
側溝管理延長	699 km
步道管理延長	4,402 km
自動車歩行者専用道管理延長	112 km
防護柵管理延長	446 km
立体交差	59 か所
橋りょう	1,291 橋

市民1人あたりの年間行政コスト市民1人あたりの市税等の年間投入額

平成30年度 平成29年度

18,689円 (18,219円)

17,218円 (17,105円)

道路等管理延長1kmあたりの維持管理コスト 687,294円 (860,887円) ※側溝、歩道、立体交差、橋りょう等の維持管理コストを含む



	(単位:千円)
	平成30年度
行政コスト	36,516,690
人や物に係る費用	32,609,507
人件費	1,024,318
物件費等	31,585,188
a 物件費	5,401,642
b 維持補修費	7,479,354
c 減価償却費	18,704,192
補助金などの支出	111,911
補助金等	111,911
社会保障給付	0
その他の行政コスト	3,795,273
経常収益	36,516,690
使用料・手数料	0
特定財源(諸収入等)	2,873,866
一般財源(市税等)	33,642,824

除雪業務

冬期間の都市機能と冬の豊かな生活を維持するため、道路・歩道の除排雪や雪堆積場の管理などのほか、除雪パートナーシップ制度や市民助成トラックといった地域と連携した取り組みも実施しています。



◎除雪経費の内訳

(単位:千円、%)

	30年度決算	構成比
車道除雪費	2,992,168	13.7
歩道除雪費	703,155	3.2
運搬排雪費	5,378,942	24.6
雪堆積場管理費	2,875,215	13.2
パートナーシップ排雪・市民助成トラック	2,710,658	12.4
その他経費	5,966,000	27.3
職員給・引当金繰入・減価償却費・利子	1,221,074	5.6
合計	21,847,212	100.0

- ◎幹線道路100mあたりの排雪経費除雪費 約3,000円 約80倍排雪費 約240,000円
- ◎全市一斉に出動した場合(1日あたり)除雪機械 約1,000台作業員 約3,000人経費 約1億2,000万円除雪延長 5,435km (30年度)(札幌から沖縄県の石垣島を往復するのと同じくらいの距離)

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 平成30年度 平成29年度 11,181円 (10,777円) 10,035円 (9,548円)

(単位:千円)

冬期間(12/1~3/20) 1日あたりのコスト 1億9,861万円(1億9,103万円)



	(十四:11)/
	平成30年度
行政コスト	21,847,212
人や物に係る費用	21,603,235
人件費	553,882
物件費等	21,049,353
a 物件費	21,892
b 維持補修費	20,316,431
c 減価償却費	711,031
補助金などの支出	212,119
補助金等	212,119
社会保障給付	0
その他の行政コスト	31,859
経常収益	21,847,212
使用料・手数料	39
特定財源(国・道の補助金等)	2,239,043
一般財源(市税等)	19,608,130

公園維持管理業務

都市公園を誰もが安全・安心・快適に利用できるよう、草刈り、清掃、樹木の管理、遊具の保守点検・修繕を行っているほか、街路樹の剪定などを行っています。





◎公園の概要(平成31年3月31日現在)

札幌市の都市公園の現況: **2,738** 箇所 **1,998** ha (市民1人あたりの面積10.2㎡)

	箇所数	面積(ha)		箇所数	面積(ha)
中央区	128	185.6	豊平区	259	148.5
北区	496	239.9	清田区	251	211.3
東区	297	278.6	南区	292	203.5
白石区	194	138.8	西区	337	155.2
厚別区	169	165.8	手稲区	315	270.9

※一部広域公園を除く。

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 公園1㎡あたりのコスト 平成30年度 平成29年度 5,169円 (5,260円) 5,136円 (5,200円)

505円 (513円)

(単位:千円)

12,000,000		
10,000,000	人件費	
8,000,000	物件費	
6,000,000		
4,000,000	減価償却費	市税等
2,000,000		
0	その他	
	行政コスト	経常収益

	(+17.111)
	平成30年度
行政コスト	10,099,834
人や物に係る費用	9,437,684
人件費	455,293
物件費等	8,982,391
a 物件費	3,071,138
b 維持補修費	9,226
c 減価償却費	5,902,027
補助金などの支出	16,489
補助金等	16,489
社会保障給付	0
その他の行政コスト	645,660
経常収益	10,099,834
使用料・手数料	43,705
特定財源(財産収入等)	20,568
一般財源(市税等)	10,035,560

市営住宅維持管理業務

市営住宅維持管理業務では市営住宅に関する、入居者の募集業務や家賃の収納業務をは じめ、入居者の皆さまが安心して暮らせるよう 建物の建替、改修及び修繕業務等を行ってい ます。



◎市営住宅の概要

管理戸数

市営住宅戸数 25,908 戸 借上市営住宅戸数 1,178 戸

団地数 108 団地

◎ 30年度実績

市営住宅募集戸数 1,009 戸

市営住宅入居応募者数 11,462 人

空家戸数 1,520 戸

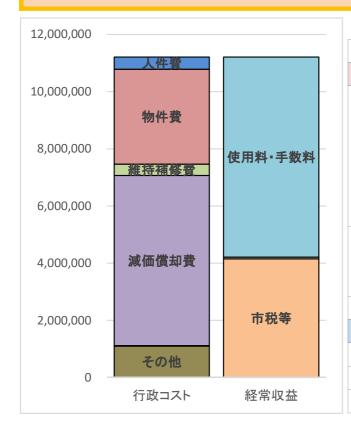
※政策、事故空家を除く

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 管理戸数1戸あたりのコスト 平成30年度 平成29年度 5,737円 (5,779円) 2,125円 (1,933円)

2,1200 (1,9000

413,846円 (416,371円)

(単位: 4円)



	(単位:十円)
	平成30年度
行政コスト	11,209,444
人や物に係る費用	10,095,443
人件費	427,754
物件費等	9,667,690
a 物件費	3,313,553
b 維持補修費	405,209
c 減価償却費	5,948,928
補助金などの支出	10,870
補助金等	10,870
社会保障給付	0
その他の行政コスト	1,103,130
経常収益	11,209,444
使用料・手数料	6,995,788
特定財源(国・道の補助金等)	61,626
一般財源(市税等)	4,152,029

消防業務

火災など災害における消火活動、人命救助 活動をはじめ、火災の発生を未然に防ぐ予防 業務など、市民の生命、身体及び財産を火災 等から保護する業務を行っています。





◎札幌市消防局の概要

施設及び	人員		`
消防局	(本部)	1	局
消防署	<u>!</u> 	10	署
出張所	ŕ	41	所
消防車	両	218	台
職員定	数	1,734	人
消防団組	織		
消防団]	10	寸
定員		2,150	人
· >	《平成31:	年4月1E	3現在

◎平成30年度主要業務実績

区分	項 目	実 績
	建物への立入検査	19,142 件
予 防	危険物施設への立入検査	3,649 件
	ガス関係施設への立入検査	331 件
	火災出動件数	435 件
警防	救急出動件数	98,182 件
三 ועו	救助出動件数	1,474 件
	119番通報受付件数	141,354 件
消防団	出動回数	8,186 件
HNI	出動人数(延べ)	36,067 人

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額

平成30年度 平成29年度 10,586円 (10,535円) 10,407円 (10,368円)

(単位:千円)



	(+ 1 . 1)
	平成30年度
行政コスト	20,682,970
人や物に係る費用	20,285,462
人件費	16,154,030
物件費等	4,131,432
a 物件費	1,754,963
b 維持補修費	58,434
c 減価償却費	2,318,035
補助金などの支出	244,184
補助金等	244,184
社会保障給付	0
その他の行政コスト	153,325
経常収益	20,682,970
使用料・手数料	45,180
特定財源(諸収入等)	304,411
一般財源(市税等)	20,333,379

幼稚園運営管理業務

札幌市内の市立幼稚園の教育水準の維持 及び円滑な運営に関する業務を行ってます。



◎公立幼稚園の概要

	学級数	園児数	職員数	校地面積(㎡)
中央幼稚園	3	78	13	大通高校と共用
白楊幼稚園	3	78	14	2,063
ひがしなえぼ幼稚園	3	66	12	2,623
きくすいもとまち幼稚園	3	69	12	2,482
あつべつきた幼稚園	3	41	15	2,369
かっこう幼稚園	3	78	13	1,523
もいわ幼稚園	3	66	12	1,923
はまなす幼稚園	3	90	15	2,729
手稲中央幼稚園	3	80	14	2,518

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 園児1人あたりに係るコスト 平成30年度 平成29年度

553円 (560円)

333円 (341円)

167万円 (170万円)



	(単位:千円)
	平成30年度
行政コスト	1,079,694
や物に係る費用	1,078,454
人件費	982,780
物件費等	95,674
a 物件費	57,725
b 維持補修費	426
c 減価償却費	37,523
カ金などの支出	0
補助金等	0
社会保障給付	0
D他の行政コスト	1,240
経常収益	1,079,694
月料・手数料	429,642
三財源 (国・道の補助金等)	0
段財源 (市税等)	650,052
	や物に係る費用 人件費 物件費等 a 物件費 b 維持補修費 c 減価償却費 d 金などの支出 対助金等 社会保障給付 D 他の行政コスト 経常収益 用料・手数料 転財源(国・道の補助金等)

図書館運営管理業務

市民の身近な情報拠点として、中央図書館及び各区地区図書館運営・管理のほか、区民センター等の図書室や大通カウンターの運営管理、インターネット蔵書検索・予約システムの提供などを行っています。





◎図書館概要

施設

中央図書館・大通カウンター 図書・情報館・えほん図書館 地区図書館 9 館 区民センター等の図書室 34 箇所 貸出冊数上限(図書) 10 冊 貸出期間(図書) 2 週間

30年度来館者数: 2,895,615人 (区民センター等の図書室を除く)

◎平成30年度実績

(単位:冊、人)

	蔵書冊数	貸出冊数	登録者数
中央図書館	※ 875,523	1,170,270	
図書▪情報館	32,520	15,341	
えほん図書館	22,270	197,164	
地区図書館	778,995	2,129,018	
区民センター等図書室	1,004,763	2,589,465	
合計	2,714,071	6,101,258	422,567

- ※蔵書・貸出冊数には紙芝居・視聴覚資料を含む
- ※中央図書館には電子書籍点数を含む

市民1人あたりの年間行政コスト 市民1人あたりの市税等の年間投入額 貸出1冊あたりのコスト 平成30年度 平成29年度

1,294円 (1,020円)

1,191円 (1,017円)

414円 (334円)

3,000,000		
2,500,000		基金繰入金等
2,000,000	人件費	
1,500,000		
1,000,000	物件費	市税等
500,000	維持補修費	_
0	減価償却費	
	行政コスト	経常収益

	(単位:千円)
	平成30年度
行政コスト	2,528,820
人や物に係る費用	2,520,255
人件費	1,033,100
物件費等	1,487,155
a 物件費	1,088,176
b 維持補修費	155,194
c 減価償却費	243,785
補助金などの支出	560
補助金等	560
社会保障給付	0
その他の行政コスト	8,005
経常収益	2,528,820
使用料・手数料	2,809
特定財源(基金繰入金等)	198,873
一般財源(市税等)	2,327,139

6. 財政指標

(1)純資産比率

貸借対照表の純資産と負債の比率を示しています。この比率が高いほど現世代の 負担が高く、低いほど将来世代の負担が高いといえます。

計算式	一般会計等	全体	連結
純資産合計/(負債合計+純資産合計)	47.5%	37. 9%	37.6%
	(48.8%)	(35. 8%)	(35.7%)

(2) 社会資本等形成の世代間負担比率

社会資本等の、地方債による形成割合を示しています。この比率が高いほど、将 来の世代が負担する割合が高いといえます。

※臨時財政特例債、減税補てん債、臨時税収補てん債、臨時財政対策債、減収補てん債特例分を除く

計算式	一般会計等	全体	連結
(地方債+1年内償還予定地方債)/	36. 2%	40.5%	40.5%
有形・無形固定資産合計	(35. 5%)	(40.8%)	(40.7%)

(3) 有形固定資産減価償却率

有形固定資産のうち、建物や物品といった償却資産の取得価額に対する減価償却累計額の割合を示しています。この比率が高いほど、資産の老朽化が進んでいるといえます。

計算式	一般会計等	全体	連結
有形固定資産(償却資産)の減価償却累計額/	66.8%	62.1%	61.9%
取得価額合計	(66.7%)	(61.4%)	(61.2%)

(4) 市民1人あたり資産・負債

貸借対照表の資産・負債を市民1人あたりの金額に割り返したものです。

計算式	一般会計等	全体	連結
資産・負債合計/人口	資産 140 万円 (141 万円)	資産 199 万円 (200 万円)	資産 204 万円 (206 万円)
	負債 73 万円 (72 万円)	負債 123 万円 (129 万円)	負債 127 万円 (132 万円)

[※]人口は平成31年4月1日時点の住民基本台帳による(1,953,883人)

【問い合わせ先】

札幌市財政局財政部企画調査課 電話(011)211-2216